

鎌倉市の図書館

—令和2年度(2020年度)事業報告—

鎌倉に図書館がうまれて 109 年



平和都市宣言

われわれは、
日本国憲法を貫く平和精神に基いて、
核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、
全世界の人々と相協力してその実現を期する。
多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持つ鎌倉市は、
ここに永久に平和都市であることを宣言する。

昭和 33 年 8 月 10 日

鎌倉市

鎌倉市民憲章

制定 昭和 48 年 11 月 3 日

前文

鎌倉は、海と山の美しい自然環境とゆたかな歴史的遺産をもつ古都であり、
わたくしたち市民のふるさとです。

すでに平和都市であることを宣言したわたくしたちは、平和を信条とし、世
界の国々との友好に努めるとともに、わたくしたちの鎌倉がその風格を保ち、
さらに高度の文化都市として発展することを願い、ここに市民憲章を定めます。

本文

- 1 わたくしたちは、お互いの友愛と連帯意識を深め、すすんで市政に参加し、
住民自治を確立します。
- 1 わたくしたちは、健康でゆたかな市民生活をより向上させるため、教育・
文化・福祉の充実に努めます。
- 1 わたくしたちは、鎌倉の歴史的遺産と自然及び生活環境を破壊から守り、
責任をもってこれを後世に伝えます。
- 1 わたくしたちは、各地域それぞれの特性を生かし、調和と活力のあるまち
づくりに努めます。
- 1 わたくしたちは、鎌倉が世界の鎌倉であることを誇りとし、訪れる人々に
良識と善意をもって接します。

いつも図書館業務にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

諸般の事情により令和2年度の『鎌倉市の図書館』の出版が遅れ、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

ここに作成いたしました『鎌倉市の図書館 ―令和2年度（2020年度）事業報告―』をお届けいたします。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年（2023年）9月 鎌倉市図書館

はじめに

鎌倉市図書館では、年度ごとに図書館で実施した事業を「鎌倉市の図書館」にまとめています。コロナ禍において編集作業に遅れが出ていましたが、ようやく、令和2年度の「鎌倉市の図書館」を作成し公開することができましたので、ご覧いただければと思います。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながらも、利用者の皆様にはご不便をおかけすることばかりであったと感じています。また、予定していた中央図書館の耐震工事については、諸般の事情により延期となり、ご心配をおかけした年でもありました。

このような状況の中でも、これを記録にとどめ、次に繋いでいくことが重要であると考え、たいへん遅くなりましたが、まとめることとしました。この「鎌倉市の図書館」が、図書館活動を評価し、図書館をより使いこなしていただくための資料として多くの方にご活用いただければ幸いです。そして、図書館に足を運んでいただく一助となることを願っております。

令和3年度、令和4年度に入っても、なかなか終わりが見えなかった新型コロナウイルス感染症ですが、令和5年に入って、ようやくマスク着用も自己判断になるなど、世の中にとっても図書館にとっても明るい方向がみえてきました。これまでに進められなかったイベントなどの取り組みをこれからは積極的に進められると考えております。これからも、みなさまからご意見・ご要望をいただいて、より利用しやすい図書館を目指していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年（2023年）9月
中央図書館長 栗原 章郎

目 次

1	図書館のあゆみ	1
2	機構	7
3	図書館協議会	10
4	鎌倉市図書館一覧	11
5	令和2年度図書館費	13
6	令和2年度の主な事業実施報告	15
7	令和3年度（2021年度）の重点事業	17
8	各館事業報告	19
9	令和2年度資料状況と資料提供サービス	22
	資料状況	22
	利用状況	25
	館内サービスにおけるインターネット等の活用状況	31
	障害者サービス	32
	視聴覚ライブラリー	33
	広域相互利用	34
10	市民とともに創るサービス	36
	図書館の広報・広聴活動	36
	各種行事	41
	関係団体との協力	49
	会議等出席状況／職員研修参加状況	51
11	近代史資料担当の事業	53
12	グラフ編	58
	主な図書館活動指標	58
	図書館費と資料購入費の推移／資料数の推移	59
	貸出点数と予約貸出点数の推移	59
	予約受付件数の推移	60
	レファレンス受付件数の推移	61
	ベストリーダー（最多利用資料）	62
	ベストオーダー（最多予約資料）	63
13	鎌倉市図書館振興基金	64
14	鎌倉市図書館ビジョン（抄）	65
15	第3次鎌倉市図書館サービス計画（抄）	67
16	鎌倉市図書館資料管理方針・資料管理基準（抄）	69
17	利用案内	70
18	各館案内	71
19	用語解説	73

1 図書館のあゆみ

- 明治 44(1911)年 7月 ・ 東郷慎十郎氏等の寄付を基に、町立図書館として、鎌倉小学校（現在の第一小学校）内に設立
- 大正 12(1923)年 9月 ・ 関東大震災で倒壊のため閉館、のちに第一小学校の教室で再開
- 昭和 11(1936)年 5月 ・ 間島弟彦夫人愛子氏からの建設費寄付により大町蔵屋敷の御用邸跡（現在の御成小学校）に新館設立（10月開館）
- 19(1944)年 3月 ・ 軍に接收され閉館
- 21(1946)年 6月 ・ 図書館再開
- 25(1950)年 7月 ・ 図書館法施行にあたり、「鎌倉図書館」を「鎌倉市図書館」に改称
- 37(1962)年 6月 ・ 団体貸出開始
- 45(1970)年 6月 ・ 腰越貸出所開設
- 46(1971)年 10月 ・ 資料の複写サービス開始
- 12月 ・ 大船子ども文庫開始
- 48(1973)年 4月 ・ 深沢子ども文庫開始
- 49(1974)年 10月 ・ 中央図書館開館（10月1日）
- ・ 中央図書館に視聴覚ライブラリー開設、16ミリ映写機類の貸出開始
- 12月 ・ 大船貸出所開設
- 50(1975)年 11月 ・ 中央図書館で「おはなし会」開始、52年から全館で定期的実施
- 52(1977)年 10月 ・ 視覚障害者への録音図書郵送貸出サービス開始
- 55(1980)年 5月 ・ 深沢図書館閉館（深沢行政センター内）、深沢子ども文庫廃止
- 57(1982)年 10月 ・ 大船図書館閉館（大船行政センター内）、大船貸出所、大船子ども文庫廃止
- 61(1986)年 8月 ・ 中央図書館でCD貸出開始
- 62(1987)年 4月 ・ 玉縄図書館閉館（玉縄行政センター内）
- 平成 2(1990)年 4月 ・ 中央図書館でビデオ貸出開始
- ・ 中央図書館に外国語図書コーナー開設
- 3(1991)年 4月 ・ 祝日開館試行
- 6月 ・ 神奈川県図書館情報ネットワーク（KL-NET）加入
- 4(1992)年 4月 ・ 祝日開館本実施
- 7(1995)年 7月 ・ 市内全館コンピューターオンラインシステム導入
- 8(1996)年 10月 ・ 夜間開館試行（平日の木・金曜日、17:00～19:00）
- 9(1997)年 8月 ・ 大船図書館にAV（視聴覚）資料配置
- 11月 ・ 第1回「リサイクル図書展」開催（平成11年度から「図書リサイクル」に名称変更、平成18年度まで毎年1回開催）
- 10(1998)年 2月 ・ 投書箱「利用者の声」設置
- 10月 ・ 藤沢市図書館との広域利用実施
- ・ 市のホームページに図書館のページを開設
- 11(1999)年 3月 ・ 腰越図書館閉館（腰越行政センター内）、AV資料配置
- ・ 夜間開館開始（平日の木・金曜日、17:00～19:00）
- 4月 ・ 「おひざにだっこのおはなしかい」各館で開催、以後定期的実施
- 7月 ・ 図書館所蔵資料のインターネット検索サービス開始
- 12(2000)年 3月 ・ 「鎌倉市図書館サービス計画」策定

- 8月 ・ 玉縄図書館にA V資料配置
- 13(2001)年4月 ・ 定期休館日を月1回(毎月最終月曜のみ)とする:開館日の拡大
- 7月 ・ 「としょかんいんになってみよう!(一日図書館員)」開催始まる
- 8月 ・ 国立国会図書館総合目録ネットワークへの参加承認される
- ・ 深沢図書館にA V資料配置
- 9月 ・ 「鎌倉市図書館資料管理方針」が図書館協議会の討議を経て策定
- 11月 ・ 第一期「おはなしボランティア養成講座」開催
- 12月 ・ 市内各図書館にC D-R O M検索用パソコン導入
- 14(2002)年5月 ・ J R鎌倉駅構内に返却ポストを設置
- 10月 ・ 中央図書館に検索用インターネットコーナーを設置
- 15(2003)年4月 ・ 各地域館に外国図書配置
- 7月 ・ 「図書館子ども会議」(子ども利用者懇談会)開催
- 10月 ・ 鎌倉女子大学との協力開始
- 16(2004)年3月 ・ コンピューターシステム更新、携帯電話からの蔵書検索サービス開始、館内の利用者用検索端末からの予約受付開始等
- 4月 ・ インターネットでの予約受付開始
- ・ マンガの貸出開始
- 10月 ・ DVD貸出開始
- ・ 「鎌倉市図書館資料管理基準」が図書館協議会の討議へ経て策定
- 17(2005)年4月 ・ 子ども向け行事でのボランティアとの協働開始
- 7月 ・ ブックスタート開始
- 12月 ・ 「図書宅配便」「障害のある方への無料郵送サービス」開始
- 18(2006)年10月 ・ 地域図書館に検索用インターネットコーナーを設置
(腰越図書館のみ11月設置)
- 19(2007)年1月 ・ 中央図書館に「からだといのちの図書コーナー」を設置
- 4月 ・ J R大船駅に返却ポスト設置
- 10月 ・ オンラインデータベースの導入
- ・ デイジーの郵送貸出開始
- 20(2008)年2月 ・ 中央図書館に「よむべえ」導入
- ・ 「鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定
- 3月 ・ 中央図書館に多目的エレベーターの設置
- 4月 ・ 図書リサイクルコーナーを全館に設置
- 9月 ・ 図書館協議会市民委員の公募開始
- 10月 ・ 市民協働事業としてファンタスティック☆ライブラリー2008を開催
- 21(2009)年9月 ・ 図書の貸出点数を10冊に拡大
- 10月 ・ コンピューターシステム更新
- 11月 ・ 「あかちゃんと楽しむおはなし会」初開催、以後各館で年2回開催
- 22(2010)年7月 ・ 市内小・中学校教職員対象図書館実務研修開始
- 11月 ・ デイジー再生機器「プレクストーク」貸出サービス開始
- 12月 ・ 高校生によるポップ大賞を選ぶイベントを開催
- ・ 電子図書館の実証実験実施(23年3月まで)
- 23(2011)年3月 ・ 東日本大震災:協働事業2件中止、夜間開館の一時中止

- 7月 ・ 鎌倉市図書館開館 100 周年記念式典開催
- 9月 ・ ツイッター開始
- 10月 ・ 図書館振興基金条例交付、基金の募金活動開始
- 24(2012)年3月 ・ 百年史資料、所蔵貴重資料整理事業
- 4月 ・ 寄贈された政党新聞の閲覧開始
- ・ 近代史資料室に係長を配置して近代史資料担当となり、市史編纂業務を補助執行
- 10月 ・ 「ぬいぐるみのおとまり会」初開催
- 12月 ・ 広告募集開始
- 25(2013)年1月 ・ 図書館福袋の貸し出し始まる
- 2月 ・ 「第二次鎌倉市子ども読書活動推進計画」策定
- 5月 ・ 暮らしのお役立ち講座@としょかん初開催
- 6月 ・ 本の修理講座開始（中央図書館）
- 10月 ・ 大船図書館、耐震工事实施による部分開館（翌年2月まで）
- 26(2014)年3月 ・ 国際ソロプチミスト鎌倉から読書活動推進のための軽自動車の寄付を受ける
- 4月 ・ 「第2次鎌倉市図書館サービス計画」策定
- 7月 ・ 国立国会図書館のデジタル化資料送信サービスを提供
- 12月 ・ 鎌倉国宝館連携講座開始
- 27(2015)年3月 ・ 図書館新システム稼動（WEBリクエスト、デジタル化資料の公開等）
- ・ マンガの予約受付開始
- ・ 鎌倉市川喜多映画記念館連携講座初開催
- ・ サイエンスカフェ初開催
- ・ 団体貸出を廃止
- ・ 国立国会図書館「レファレンス協同データベース」への多くのデータ登録に対し、国立国会図書館長から御礼状授与
- 12月 ・ 手話付きおはなし会初開催
- 28(2016)年3月 ・ 利用者懇談会を開催
- 7月 ・ 図書館独自ネットワーク開設
- 12月 ・ 中央・腰越・玉縄図書館に入館者カウンター設置
- 29(2017)年3月 ・ 横浜市との相互利用開始
- 4月 ・ 深沢・大船図書館に入館者カウンター設置
- ・ 試行による開館時間の変更（6月1日～8月31日大船・玉縄図書館）
- 30(2018)年2月 ・ 第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画策定
- 9月 ・ 施行による開館時間及び休館日の変更（9月1日～11月30日中央・腰越図書館）
- ・ 全館で認知症にやさしい本棚を設置
- 31(2019)年3月 ・ 鎌倉市図書館ビジョン、第3次鎌倉市図書館サービス計画を策定
- 4月 ・ 図書館DEキック・オフ（協力：株式会社湘南ベルマーレ）（深沢）
- 令和元(2020)年7月 オチビサンベンチ贈呈式（寄贈元：株式会社花王）（中央）
- 11月 玉縄図書館が玉縄まつりに出展（玉縄小学校）
- 令和2(2020)年1月 展示「劇画師 植木金矢」（～25日 中央）

- 2月 図書館システム・機器更新のため休館。併せて特別整理も実施（～3月3日 全館）
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していたすべての行事を中止（～3月31日）
- 3月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、不特定多数の利用がある市の施設について休館が決定し図書館全館で臨時休館（～4月24日）

令和2年度(2020年度)のあゆみ

4月1日	： 図書館の開館時間、休館日の変更を施行 ： 会計年度任用職員制度開始
4月7日	： 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発出される（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県）5月6日まで ： 緊急事態宣言発出を受け、4月9日（木）～当面の間、ポスト返却、新規の予約受付、予約貸出などすべてのサービスを停止することが決まり、周知。予約取り置き連絡を停止
4月9日	： 完全休館となる。5月6日（水）までの予定 ： 図書等の返却、予約貸出、臨時窓口サービスの停止 ： ホームページの予約ボタンを非表示にし、電話での新規予約受付も停止
4月10日	： 4月13日から、新型コロナウイルス感染防止のため出勤を抑制するよう指示
4月14日 ～5月31日	： Twitter「おうちにいるこどもたちへ」シリーズ50回 他市町村の取り組み、工作、ゲームやスポーツ、フランスってどんなくに？わらべうたほか
4月16日	： 北海道、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県及び福岡県を特定警戒都道府県に ： 緊急事態宣言が全国に拡大したことを受け、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、業務継続計画に基づき業務縮小。図書館業務補助職員全員に休業の指示（年次休暇または特別休暇6割支給）、サービス担当職員は中央2名、地域館1名のみ出勤となる。4月30日までの予定
4月23日 ～5月12日	： こどもの読書週間、「子どもと本の木」展示をメールで募集、図書館ビンゴのダウンロード
4月30日	： 5月1日から5月10日まで、中央館はサービス担当職員・図書館業務補助職員とともに3割出勤、地域館は職員1、補助職員1の体制で業務を行うことが決まる
5月1日	： 休館を5月31日（日）まで延長することが決まる
5月4日	： 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の期間延長5月31日まで
5月9日	： 取置資料の確保期限を6月9日（火）まで延長する作業を順次行う。
5月13日	： 5月15日（金）から臨時窓口を再開することが決まり、サービス内容をホームページに公開
5月14日	： 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の区域変更（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県及び福岡県）5月31日まで
5月14日	： 予約取置資料を再連絡、来館日時の電話受付を開始
5月15日	： 臨時窓口を開設、一部サービスのみ実施 ： 貸出点数無制限、貸出期間を4週間に。 ： 返却をブックポストで受付（3日後に返却処理） ： 取置資料の貸出にあたり来館日時を事前電話受付・人数制限して臨時窓口対応（1時間あたり20人まで）。受付表は貸出終了後、即削除

	<ul style="list-style-type: none"> : 図書等宅配サービス（有料）、新規登録受付（郵送も可） : 午前10時から新規予約・リクエスト・レファレンス受付（電話・WEBのみ） : 複写代行、絵本などのセット貸出を実施 : 午後7時までの開館時間延長は中止
5月21日	: 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の区域変更（北海道、埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）5月31日まで
5月25日	: 新型コロナウイルス感染症緊急事態解除宣言
5月27日	: 14時から、来館日時の事前予約を不要にする。
5月28日	: 6月8日（月）まで臨時休館を延長することが決まる。
5月29日	: 6月9日（火）から段階的に開館することが決まる。
6月1日	<ul style="list-style-type: none"> : 6月9日（火）からのサービス内容を公開 : 来館者名簿を取らないことを公表 : 出勤抑制が解除になる
6月5日	: 返却期限、予約取置期限の変更を再々度システムで処理
6月9日	<ul style="list-style-type: none"> : 短時間利用に限って開館（30分以内目安） : 消毒（一日3回）、アルコール消毒液の設置、マスク着用、手洗い励行 : 入館上限、中央館は30分ごとに館内放送 : 書架への立ち入り可、検索機使用可（一部の館で台数減） : 閲覧室使用禁止、フロアの椅子を撤去、新聞閲覧不可 : 貸出点数無制限、貸出期間4週間、新刊雑誌の即貸出を継続 : 平日木・金曜日19時までの開館時間延長を再開 : 利用者用インターネット使用不可、中央館は参考郷土コーナー立ち入り不可
6月11日	: 鎌倉市図書館全面開館への道、混雑予想を公開
6月19日	: 職場研修を書面で実施（7月5日まで）
6月25日	: 7月1日から滞在型利用を再開することと、サービス内容詳細が決まる。
6月26日	: 7月1日（水）からのサービス内容を公開
7月1日	<ul style="list-style-type: none"> : 滞在型のサービスを再開、全面開館への道を更新 : 消毒、換気、アルコール消毒液の設置、マスク着用、手洗い励行を継続 : 席数を減らし、閲覧室を開室、椅子を利用可 : 中央図書館2階の参考・郷土資料コーナー利用可 : 貸出点数無制限は継続し、貸出期間を2週間に戻す。 : 新刊雑誌、新聞の閲覧再開、図書、雑誌のリサイクル再開 : 延滞資料の督促を再開
7月18日	: 神奈川LINEコロナお知らせシステムに登録し、感染防止対策取組書を各館に掲示
9月8日～22日	: 地域住民のグループ「鎌倉玉縄ユリ・プロジェクト」特別展示「海を渡った鎌倉のユリ～明治・大正期のユリ球根の栽培と輸出～」（玉縄図書館）
9月13日	: 外で楽しむおはなし会（腰越行政センター屋外テラスで）11月まで月1回開催
10月1日～15日	: 里親月間PR（県鎌倉三浦地域児童相談所コラボ）、感染症予防（市民健康課コラボ）、ピンクリボン活動（市民健康課コラボ）展示（全館）
10月1日～29日	: おはなしボランティア養成講座（全4回講座）を例年より人数を減らして開催

10月27日 ～11月27日	:	9月に募集したポップ大賞応募 112 作品を各館及びホームページで展示及び投票受付
11月27日 ～1月16日	:	SDGs 巡回展示（ごみ減量対策課&環境政策課とコラボ）
12月24日	:	デジタル資料「絵葉書」に明治・大正・昭和の絵葉書 261 点を掲載
12月19日、26日	:	教員研修「ビーチコーミングと調べ学習」「図書館を知る、そして活用するには」開催
令和3（2022）年		
1月6日	:	館長会議で、緊急事態宣言が再度発出されてもサービス内容を変更しないことを確認
1月10日	:	図書館ホームページのお知らせを更新し、上記を周知
1月7日	:	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発出される（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）2月7日まで
1月19日 ～1月31日	:	中央図書館で「西本願寺本萬葉集」展示
1月28日 ～3月7日	:	図書館まつり「ファンタスティック☆ライブラリー109」をコロナ禍でも楽しめるよう、各館の巡回展示と図書館ホームページ上で開催。
2月2日	:	緊急事態宣言の地域変更（栃木県を除く）と、3月7日までの延長が発表される
2月12日	:	おはなしボランティアステップアップ講座（深沢学習センターホール）開催
2月17日	:	特別整理休館日を利用し、各館で職場研修を実施
3月2日	:	緊急事態宣言の地域変更、埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県に
3月5日	:	緊急事態宣言が2021年3月21日（日曜日）まで延長される、サービス内容の変更なし

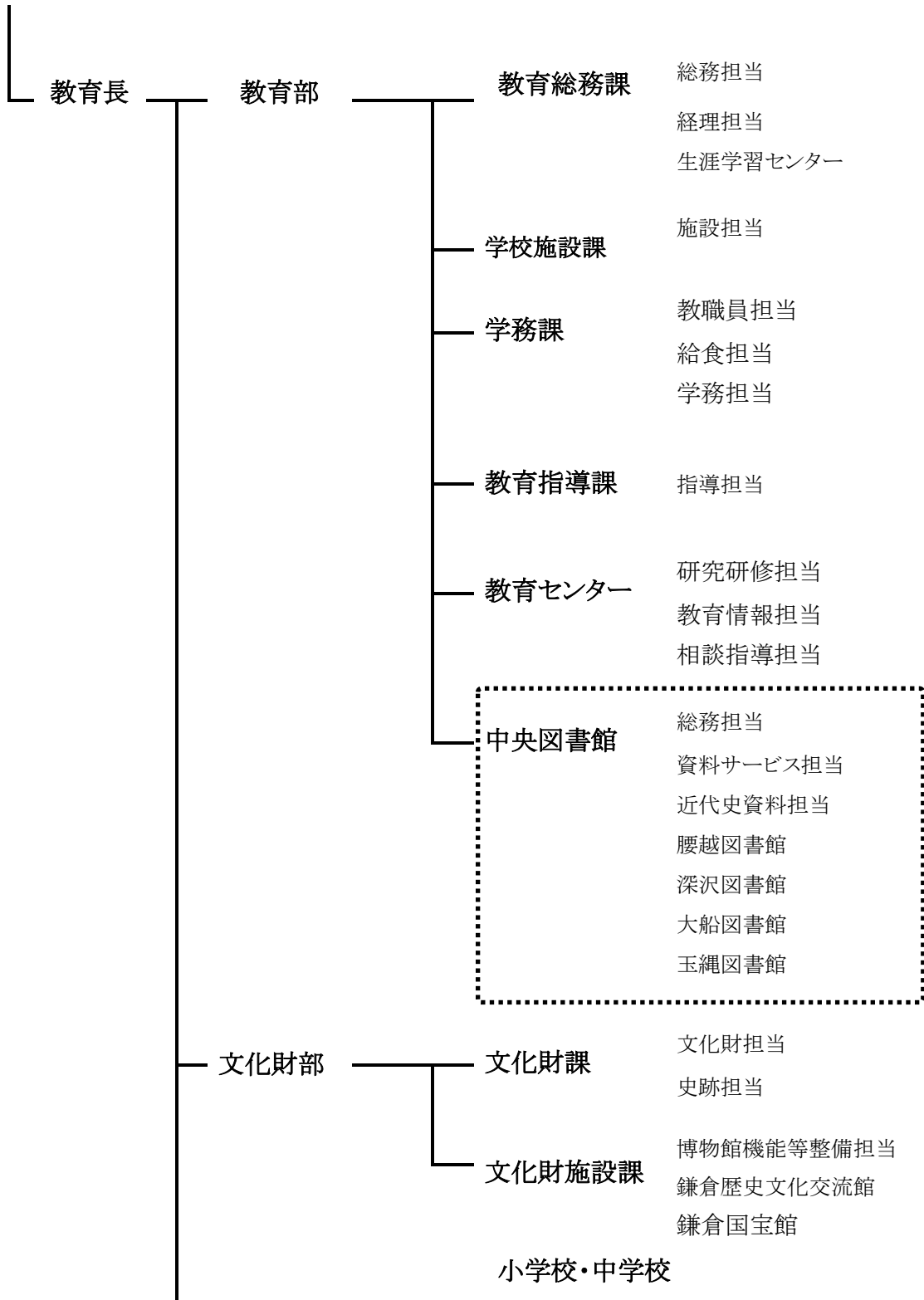
2 機構

(1) 教育委員会機構図

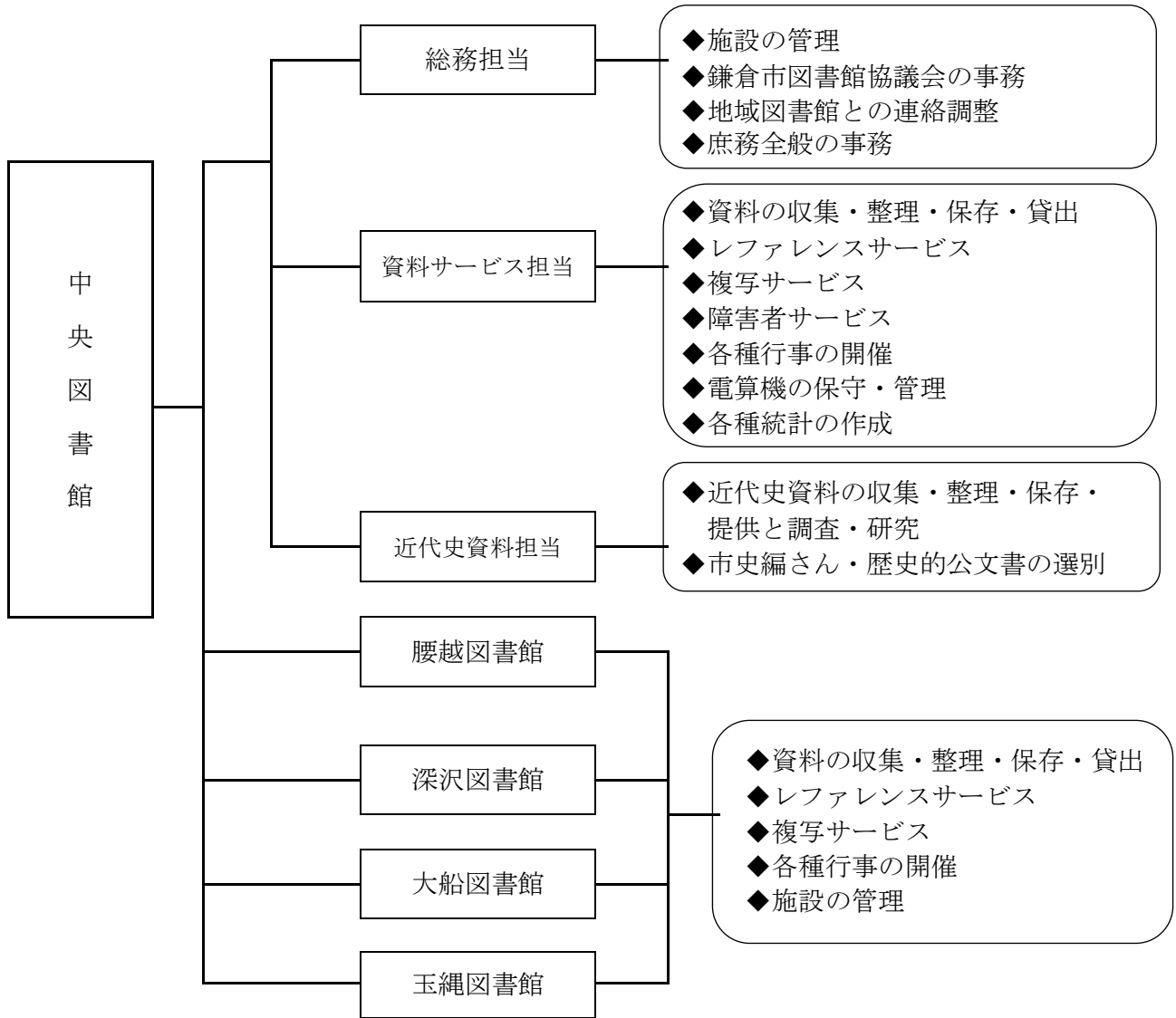
図書館は、市長とは独立した執行機関である教育委員会教育部に属する機関です。

教育委員会

(令和3年4月1日現在)



(2) 図書館の組織・主な事務内容



(3) 図書館職員

(令和3年4月1日現在)

	職 員	会計年度任用職員
中央図書館長	1人	0
総務担当	3人	1人
資料サービス担当	6人+〔再1〕	12人
近代史資料担当	1人(資料サービス担当と兼務)	5人 (うち近代史1、事務補助2、歴史的公文書2)
腰越図書館	3人(1)	4人
深沢図書館	4人(2)	5人
大船図書館	3人	4人
玉縄図書館	3人	4人
計	24人(3) + 〔再1〕	35人

*資料サービス担当の〔再1〕は再任用職員が1人。

職員のうち司書有資格者20人。会計年度任用職員のうち、図書館業務補助職員は全員司書有資格者。腰越図書館、深沢図書館、(1)、(2)は育児休業および療養休暇の職員で内数

(4) 図書館内各種委員会

鎌倉市図書館では、各種サービスや運営方法を各種委員会で検討・実施しています。

① 館長会議

図書館運営に関わる決定機関です。各種会議の報告や各館の情報交換も行います。市内5館の館長及び係長以上の職員で構成されています。

② 児童奉仕委員会

0歳からの子どもと、子どもを取り巻く大人へのサービス全般を担当します。

- ・ 定例行事としておはなし会、おひぎにだっこのおはなしかい、あかちゃんと楽しむおはなし会を開催します。
- ・ 小学生向けの「なつやすみにおすすめの本」のリストを作成します。
- ・ 年齢別におすすめの本のリストを作成します。
- ・ 学校との連携を進めています。おはなし会、ブックトークなどの訪問サービスや教職員・PTAが主催する講座、研修会に講師を派遣する等、講座・講演会を実施します。
- ・ 市の関連課と連携してブックスタート事業を実施します。
- ・ 子どもへのサービスをより充実させるため、おはなしボランティアを養成します。

③ 資料管理委員会

図書・雑誌・新聞・AV等の資料の管理を行う委員会です。

- ・ 「鎌倉市図書館資料管理方針」（平成13年9月・令和2年3月）及び「鎌倉市図書館資料管理基準（平成16年10月・22年4月一部改定・令和2年3月）」に基づき、資料の収集・保存・除籍等の基準の策定、見直し、管理を行います。
- ・ 雑誌・新聞の新規購入・寄贈受入・中止について検討をします。
- ・ 資料選定会議を行います。

④ 運用委員会

よりよい図書館サービスのため、サービス提供の方法等を検討する委員会です。

- ・ 貸出、登録、予約等のサービスやカウンター業務がスムーズに行われるように運用方法を検討します。
- ・ 「図書館の自由」に関わる問題が起きたとき、対応を検討します。
- ・ 個人情報保護の側面から図書館業務を検討します。

⑤ PR委員会

より図書館に親んでもらうため、広報活動を行う委員会です。

- ・ 館報「かまくら図書館だより」や「テーマ別本のリスト」を編集・発行します。
- ・ 図書館利用を促進するための配布物の作成、行事を企画し、実施します。
- ・ ホームページ、ツイッターの企画・更新をします。

⑥ YA委員会

ヤングアダルト（10代）層に図書館や本に親んでもらうための企画を立案・実施する委員会です。

3 図書館協議会

図書館協議会は、図書館の管理運営に関し図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館サービスについて館長に意見を述べる機関です。図書館法の定めにより設置され、社会教育関係者、学校教育関係者、学識経験者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、市民公募による者の5名で構成されています。

開会日時	主な審議・報告事項等
第1回 令和2年 9月10日(木) 9:30~11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例市議会における図書館関連質問について(報告) ・ 新型コロナウイルス感染症対応について(報告) ・ 令和2年度重点事業について(報告) ・ 鎌倉市図書館振興基金による資料購入について(令和2年度分)(協議事項) ・ 鎌倉市図書館振興基金による資料購入について(令和3年度分)(協議事項)
第2回 令和3年 3月19日(金) 10:00~12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定例市議会における図書館関連質問について(報告) ・ コロナ禍における図書館の状況について(報告) ・ 令和3年度の図書館の休館予定について(報告) ・ 令和2年度(2020年度)及び令和3年度(2021年度)の重点事業について(協議事項) ・ 「鎌倉市図書館振興基金」第9号提案(協議事項) ・ 今後の図書館振興基金の活用について(協議事項)

委員名簿(定数5名)

任期	氏名	職業又は役職	選出区分
令和2年12月16日 ～ 令和4年12月15日	廣田 昭久	鎌倉女子大学教授	学識経験者
	千 錫烈	関東学院大学准教授	社会教育関係者
	品川 弥生	鎌倉市立山崎小学校校長	学校教育関係者
	杉山 恵子	鎌倉市図書館おはなしボランティア	家庭教育の向上に資する活動を行う者
	奥田 友美	市民	市民公募

4 鎌倉市図書館一覧 (令和3年(2021年)4月1日現在)

		中央図書館	腰越図書館	深沢図書館
所在地		御成町 20-35	腰越 864 (腰越行政センター内)	常盤 111-3 (深沢行政センター内)
電話 F A X		☎ 0467-25-2611 FAX 0467-24-6544	☎ 0467-33-0711 FAX 設置なし	☎ 0467-48-0022 FAX 0467-43-5676
開館年月		旧：1911年(明治44年)7月 新：1974年(昭和49年)10月	1999年(平成11年)3月	1980年(昭和55年)5月
対象地域人口 令和3年 4月1日現在		45,689人	24,057人	33,931人
面積	一般コーナー	575㎡	240㎡	380㎡
	児童コーナー	143㎡	130㎡	126㎡
	ブラウジングコーナー	56㎡	35㎡	42㎡
	AVコーナー	58㎡	30㎡	—
	地下書庫	314㎡	92㎡	168㎡
延床面積(その他含)		2,576㎡	684㎡	820㎡
※2 閲覧席	一般	64席	13席	14席
	児童	4席	4席	4席
	その他※1	2席	12席	0席
	計	70席	29席	18席

※1 その他…ソファ、長イスなど

※2 コロナ禍のため閲覧席を減らしています。

大船図書館
大船2-1-26 (大船行政センター内)
☎0467-45-7710 FAX 設置なし

玉縄図書館
岡本2-16-3 (玉縄行政センター内)
☎0467-44-2218 FAX 設置なし

計

1982年(昭和57年) 10月

1987年(昭和62年) 4月

44,254人

24,763人

172,694人

190㎡
135㎡
40㎡
8㎡
—
462㎡

224㎡
123㎡
72㎡
—
—
512㎡

1,609㎡
657㎡
245㎡
96㎡
574㎡
5,054㎡

4席
4席
7席
15席

16席
2席
23席
41席

111席
18席
44席
173席

5 令和2年度（2020年度）図書館費

（1）予算・決算（含む令和3年度予算）

単位：千円

	令和2年度(2020年度) (当初予算)	令和2年度(2020年度) (決算)	令和3年度(2021年度) (当初予算)
一般会計	64,208,700	79,307,087	61,314,200
教育費	7,618,014	6,649,893	6,214,614
社会教育費	1,669,951	1,443,333	1,693,132

図書館費		130,848	76,704	138,177	
内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内	報酬	126	84	126	
	賃金	0	0	0	
	報償費	20	0	20	
	旅費	63	27	63	
	需用費	36,342	34,230	36,017	
	内 内 内 内 内 内 内	消耗品費	28,281	28,035	28,395
		燃料費	1,238	1,063	1,044
		印刷製本費	231	231	0
		光熱水費	5,240	3,286	5,146
		維持修繕料	1,220	1,476	1,220
		備品修繕料	110	110	110
		車輛修繕料	22	29	102
	役務費	3,539	3,386	3,526	
	内 内 内 内	電信料	1,793	1,657	1,793
		運搬料	81	79	81
		手数料	1,569	1,568	1,569
		保険料	96	82	83
	委託料	22,301	14,673	22,454	
	使用料及び 賃借料	21,634	21,616	21,265	
	工事請負費	41,877	0	49,885	
備品購入費	308	308	275		
負担金補助及び 交付金	86	86	86		
積立金 (図書館振興基金)	4,552	2,294	4,460		
公課費	0	0	0		

予算の主な内訳

- 一般会計 : 鎌倉市全体の予算
 - 報酬 : 図書館協議会委員への報酬など
 - 報償費 : 図書館行政協力者への謝礼など
 - 需用費 : 予算一覧表内訳のとおり
 - 消耗品費 : この中に図書館資料（本・雑誌・新聞・A V資料）や、文具類の購入費が含まれます
 - 印刷製本費 : 写真資料の複写・バーコードラベルの印刷費など
 - 役務費 : 予算一覧表内訳のとおり
 - 手数料 : 図書館建物の維持管理のための経費。各種機器の保守点検など
 - 使用料及び賃借料 : 主に図書館の全コンピューターシステム稼働の費用
 - 負担金補助及び交付金 : 日本図書館協会や神奈川県図書館協会の分担金など
 - 積立金 : 鎌倉市図書館振興基金への積立金など（寄附金額）
- ※ 図書館費には、一般職員の給料、職員手当などは含まれていません。

（２）資料購入費

図書館の予算のうち、資料購入費は次のとおりです。

図書資料には、図書のほか雑誌、新聞の購入費等を含みます。

単位：円

		令和 2 年度 (2020 年度)		令和 3 年度 (2021 年度)
		当初予算	決 算	当初予算
中央図書館	図書資料費	19,034,029	12,712,214	18,692,297
	A V 資料費	200,000	190,775	200,000
	計	19,234,029	12,902,989	18,892,297
腰越図書館	図書資料費	1,768,149	3,096,072	1,660,976
深沢図書館	図書資料費	2,180,799	3,061,443	2,181,090
	(うち学校貸出)	450,000	233,959	450,000
大船図書館	図書資料費	1,890,408	3,345,178	1,759,267
玉縄図書館	図書資料費	1,747,315	3,062,303	1,677,070
全館計	図書資料費	25,824,740	25,277,210	25,174,740
	(うちデータベース賃借料)	795,960	795,960	795,960
	A V 資料費	200,000	190,775	200,000
	計	26,820,700	26,263,945	26,170,700

※ 平成 27 年度から、新聞、雑誌、学校貸出等一部を除き、中央図書館での集中執行。

※ 図書館振興基金からの充当分は執行せず基金に戻したため、予算と決算の額に差が出ています。

令和2年度(2020年度)の主な事業実施報告

【新規事業】

1 中央図書館耐震改修工事

- (1) 中央図書館の耐震改修工事を行い、安全に安心して利用できる施設にする予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、令和3年度(2021年度)に延期となりました。

*サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館 - 3 危機管理体制の強化 - 中央図書館の耐震化

2 職員の育成とスキルアップ

- (1) コロナ禍で集合研修ができない制約があったものの、書面や配信など新しい形式を活用したり、定期休館日となった月曜日を活用した研修を行ったりした結果、研修会数は昨年度の4回から14回へと増加しました。今後も研修回数を増やして職員のスキルアップと技術の継承を図ります。
- (2) 会計年度任用職員についても、研修機会を増やし、各館の状況に応じて担当業務を拡大するなど意欲と能力を活かす仕組みを進めています。

*サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館

- 4 市民の活動を支える職員の育成 - 研修 - 職員の配置

3 ファンタスティック☆ライブラリーのリニューアル

- (1) 毎年開催してきたファンタスティック☆ライブラリー(図書館まつり)をリニューアルする予定でしたが、コロナ禍で集会形式の開催が出来なくなり、参加団体による研究成果の展示及び動画を図書館ホームページに公開する形式で実施しました。

*サービス計画 方針Ⅱ ひろがる図書館

- 2 市民とともに - (1) 市民参画と協働
(2) 市民の声を活かす仕組み
(3) 市民の活動の場や機械の提供

【継続事業】

1 「第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画」の推進

- (1) SDGs 調べ学習支援として、ごみ減量対策課及びNPO団体と連携し、ビーチコーミングなどを取り入れた教員研修を実施しました。
- (2) 環境政策課及びごみ減量対策課と連携して、SDGs 啓発に関する巡回展示を各館で行いました。
- (3) 図書館コンシェルジュの配置については令和3年度(2021年度)に配置できるよう準備を進めました。

*サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館

- 1 図書館ネットワークの構築 - (4) 連携協力
- 2 利用者に応じた読書の支援 - (1) 子どもの読書活動の支援

*第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画

2 市民が利用しやすい運営体制の確立

- (1) 令和2年(2020年)4月1日から原則毎週月曜日を休館とし、開館時間を以下のとおり変更しました。

中央図書館

9時30分から18時00分まで 平日木・金 9時30分から19時00分まで
腰越、深沢、大船、玉縄図書館

8時45分から17時15分まで 平日木・金 8時45分から19時00分まで

*サービス計画 方針I つながる図書館 - 1 図書館ネットワークの構築

— (2) 開館日及び開館時間の効果的な設定

7 令和3年度(2021年度)の重点事業

【新規事業】

1 中央図書館耐震改修工事

- (1) 中央図書館を安全に安心して利用できる施設にします。
- (2) 中央図書館の工事休館を契機に災害発生時に特定の図書館が使用不能になった際の事業継続計画を検討します。

- *サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館— 2 施設・設備の充実 — 資料の保存スペース
 - 3 危機管理体制の強化— 中央図書館の耐震化
 - 館内の安全強化
 - 資料保存

2 図書館を利用しにくい人へのサービス

- (1) 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)の成立を受け、多文化サービスや障害者サービスの一層の充実に努めます

- *サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館— 2 利用者に応じた読書の支援
 - (4) 図書館を利用しにくい人へのサービス

3 鎌倉の歴史と地域を知るための資料提供

- (1) 「ジャパンサーチ」と連携します。
- (2) 開館110周年を迎えるにあたり、2011年の100周年以降、10年間の鎌倉市図書館の記録を作成します

- *サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館— 1 図書館ネットワークの構築
 - (3) 情報通信技術の活用
 - 3 資料・情報の提供— (3) 閲覧

- *サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館— 1 鎌倉らしいコンテンツの制作と発信
 - (1) 郷土資料

【継続事業】

1 「第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画」の推進

- (1) 市役所の福祉関係部署や保健師と連携し、読書がしにくい子どもへのサービスを進めます。
- (2) コロナ感染防止対策下でも子どもたちに必要な本・情報・図書館の案内が広く行き渡るよう努めます。

- *サービス計画 方針Ⅰ つながる図書館 — 2 利用者に応じた読書の支援
 - (1) 子供の読書活動の支援

- *子ども読書活動推進計画Ⅱ 図書館・行政— 10 様々な子どもたちの読書活動のニーズに合わせたサービス連携

2 職員の育成とスキルアップ

- (1) 次代を担う職員の育成とスキルアップを進めます。
- (2) 内外の研修講師を務める機会を増やし、個人の知識の共有化と伝える技術の向上を目指します。

*サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館—4 市民の活動を支える職員の育成—研修

8 各館事業報告

■中央図書館

1 連携事業

「仙覚文庫」にご寄贈いただいた『西本願寺本万葉集』全20冊の複製を展示しました。現存する万葉集のうち、全巻を完備する最古の写本です。

2 図書館利用に障害のある方へのサービス

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休止期間も、サピエも活用して郵送による資料提供を継続しました。

3 近代史資料担当事業

- ・ 図書館ホームページの近代史資料室「刊行物」に、「古都鎌倉へのまなざし」（写真展より）、「鎌倉アカデミアの軌跡」、『第18回オリンピック東京大会～聖火リレーと鎌倉市の取り組み～』を公開しました。
- ・ 地下道ギャラリー50に、56年前の昭和39年に開催された第18回オリンピック東京大会を迎える鎌倉の様子を展示しました。
- ・ 明治・大正・昭和の絵葉書261点を図書館ホームページの近代史資料室「絵葉書」で公開しました。
- ・ 1階展示コーナーで「東京オリンピック1964～」と「オリンピック記念 ドイツカシワの木の展示」を開催しました。

4 館内の整備

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながら、できる限りの席数を確保できるよう、レイアウトを工夫しました。



■腰越図書館

1 コロナ禍でのおはなし会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、腰越行政センター親水広場や1階ロビーなど、換気の良い広い場所でおはなし会を行いました。

2 地下書庫の保存雑誌の蔵書点検

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館時に、ここ数年できていなかった地下書庫の保存雑誌の蔵書点検を行いました。

3 児童書の利用促進

- ・児童コーナーのレイアウト変更を行い、はじめての本コーナーや特集コーナーなどを前面に出して見やすくしました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のための部分開館時に、年齢別おすすめ本のセットを作って貸出しました。



■深沢図書館

1 医療情報コーナー設置

国立がんセンター・がん対策情報センターの行う「がん情報ギフト」事業から希望する公共図書館への資料提供により「誰でも、どこにいても、信頼できるがん情報を得られるために」国立がん研究センターが発行する冊子や本の提供を受け、医療情報コーナーを設置しました。

特徴としては、ミニ冊子形態のがんの種別ごとの情報を随時刷新していけることや、配布用の冊子も提供され、求める人に気軽に情報を提供できることです。



2 クリスマス時期の「本のアドベントカレンダー」展示

利用者に多くの資料にふれてもらうため、時期を捉えて特集コーナーを設置・更新していますが、クリスマスまでの時期を数えるのに用いられるカレンダーにちなみ「本のアドベントカレンダー」展示を行いました。日替わりでクリスマスを感じられる本を、子どもも読める絵本から大人対象の本・CD・英語の本なども取り上げました。



■大船図書館

入り口からカウンターまでの導線に新着図書、寄贈図書及び面出し(表紙が見えるように置くこと)した資料を配架しました。ちょうど来館してから館内に進む入り口に当たるため、そこで足を止めて、面出ししてある資料を確認してから館内を移動する方をよく見かけます。

様々なジャンルの本を置いておくので、普段手に取らない資料との新たな出会いがあると喜んでいただいているようです。



■玉縄図書館

特別展の開催

地域住民のグループ「鎌倉玉縄ユリ・プロジェクト」特別展示「海を渡った鎌倉のユリ～明治・大正期のユリ球根の栽培と輸出～」を行いました。(観覧者約 200 人)。関連資料のブックリストの作成・配布も行いました。

展示終了後も、「鎌倉玉縄・ユリ・プロジェクト」では紙芝居『ユリと玉縄小学校のお話』を製作したり、玉縄小学校や玉縄行政センターにテッポウユリの球根を植えたりなどの活動を続けています。紙芝居は玉縄図書館に寄贈していただき、地域の方々に親しまれています。



令和2年度資料状況と資料提供サービス

(1) 資料状況

資料の収集・保存を分担して行っています。中央図書館では参考図書・郷土資料を重点的に所蔵する他、レコードも保存しています。また腰越図書館では雑誌を保存しています。

令和元年度に中央図書館地下書庫で保管していた和漢籍資料を「近代史資料書庫」に移管しました。

① 全資料数

令和3年3月31日現在

対象別	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	計	学校貸出	近代史	合計
一般図書	190,921	46,062	50,025	42,272	47,136	376,416	17	0	376,433
児童図書	23,728	21,107	31,277	18,721	20,436	115,269	9,417		124,686
参考図書	21,078	865	2,802	670	936	26,351	0	2	26,353
郷土資料	27,689	1,895	3,593	472	1,484	35,133	0	549	35,682
和書他	117	0	0	0	0	117	0	3,808	3,925
	263,533	69,929	87,697	62,135	69,992	553,286	9,434	4,359	567,079
雑誌	3,801	39,145	1,739	1,977	1,576	48,238	0	0	48,238
AV資料	14,241	1,182	1,120	1,733	1,302	19,578	0	0	19,578
計	281,575	110,256	90,556	65,845	72,870	621,102	9,434	4,359	634,895

※ 図書資料分類内訳

各図書館所蔵の一般図書、児童図書、参考図書（計 553,286 点）のうち、日本十進分類が入っている資料の内訳。

0	1	2	3	4	5
総記	哲学	歴史 地理	社会科学	自然科学	工学
18,901	22,633	63,955	69,926	32,737	30,419

6	7	8	9	計
産業	芸術	言語	文学	
13,892	43,723	7,743	201,055	504,984

このほか、郷土資料、絵本、紙芝居、マンガ、和漢籍資料等を所蔵しています。

※ AV資料の内訳

令和3年3月31日現在

対象別	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
カセットテープ	682	46	0	47	0	775
CD	4,065	868	886	1,438	1,056	8,313
レコード	8,937	0	0	0	0	8,937
ビデオテープ	89	18	7	56	16	186
DVD	373	250	227	192	230	1,272
マルチメディアデジター	18	0	0	0	0	18
DVD-ROM	77	0	0	0	0	77
計	14,241	1,182	1,120	1,733	1,302	19,578

② 雑誌タイトル数

令和3年4月1日現在

対象別	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
購入雑誌	139	66	63	74	62	404
寄贈雑誌	41	13	7	10	17	88
計	180	79	70	84	79	492

※重複タイトルを除くと、購入タイトル268、寄贈タイトル51、合計319タイトル

③ 新聞タイトル数

令和3年4月1日現在

対象別	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
購入新聞	14	9	10	9	9	51
寄贈新聞	11	2	3	2	4	22
郷土新聞等	21	13	12	16	16	78
計	46	24	25	27	29	151

※重複タイトルを除くと、購入タイトル21、寄贈タイトル34、合計55タイトル

④ 令和2年度資料受入点数

項目	購入	受贈	除籍
図書	10,534	9,287	11,387
雑誌	5,344	1,137	5,232
AV資料	14	235	118
計	15,892	10,659	16,737

※令和2年度資料受入点数（学校貸出）

項目	購入	受贈	除籍
図書	222	9	21
雑誌	0	0	0
AV資料	0	0	0
計	222	9	21

⑤ 令和2年度資料増加数内訳

形態	令和 元年度	令和2年度							増減数
		中央 図書館	腰越 図書館	深沢 図書館	大船 図書館	玉縄 図書館	学校 貸出	近代史	
図書	554,634	263,416	69,929	87,697	62,135	69,992	9,434	551	8,520
雑誌	46,996	3,801	39,145	1,739	1,977	1,576	0	0	1,242
A V資料	19,358	14,241	1,182	1,120	1,733	1,302	0	0	220
和漢籍	3,924	117	0	0	0	0	0	3,808	1
計	624,912	281,575	110,256	90,556	65,845	72,870	9,434	4,359	9,983

(2) 利用状況

① 開館日数

	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	(HP公開日数)	合計
令和元年度	304	306	307	307	307	(356)	1,531
令和2年度	247	246	246	247	247	(357)	1,233
比較増減	-57	-60	-61	-60	-60	(-9)	298

*新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館等

令和2年(2020年)4月1日～8日、5月15日～6月8日は予約受取、返却のみの臨時窓口対応、6月9日～5月14日は完全休館

*令和2年(2020年)4月1日から、開館時間、休館日の変更を実施

平日月曜休館(祝日は開館し、翌平日を休館)、中央9:30～18:00、地域館8:45～17:15を基本に、平日木・金曜日は19:00までとしました。

② 登録者数(除籍や復活があるため、昨年の数+新規登録=令和2年度にはなりません)

	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
令和元年度末	34,447	12,318	14,462	20,902	13,787	95,916
令和2年度末	35,504	12,696	14,785	21,596	14,140	98,721
新規登録者	962	338	273	648	306	2,527

③ 個人貸出点数

	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	OPAC更新	合計	
令和元年度	295,238	168,004	199,205	261,146	172,786	106,283	1,202,662	
令和2年度	一般図書	186,837	104,155	113,531	155,619	96,233	(各館に含む)	656,375
	児童図書	86,229	53,242	66,724	80,759	58,445	〃	345,399
	参考郷土	4	0	0	2	4	〃	10
	雑誌	13,078	9,502	7,627	10,787	6,983	〃	47,977
	A V資料	9,024	3,320	3,518	5,766	3,400	〃	25,028
計	295,172	170,219	191,400	252,933	165,065		1,074,789	
比較増減	-66	2,215	-7,805	-8,213	-7,721		-127,873	

④ AV資料の貸出点数内訳

		中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	OPAC更新	合計
令和元年度		9,568	3,404	4,150	6,209	3,790	2,203	27,121
令和2年度	カセットテープ	58	10	4	16	39	(各館に含む)	127
	C D	394	32	48	260	10	〃	744
	レコード	7,536	2,826	2,758	4,706	2,804	〃	20,630
	ビデオテープ	9	1	18	1	0	〃	29
	D V D	1,022	451	679	777	546	〃	3,475
	その他	5	0	11	6	1	〃	23
	計	9,024	3,320	3,518	5,766	3,400	0	25,028
比較増減		-544	-84	-632	-443	-390	2,203	-2,093

③のうち、セルフ貸出機利用状況（貸出点数）

平成27年3月4日から、利用者が自分で貸出できるセルフ貸出機を各図書館に1台ずつ導入しています。令和2年3月のシステム更新で館内の検索機がすべてセルフ貸出機と併用になりました。大船図書館では、ソーシャルディスタンスを取るため、1台使用禁止としています。

		中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
令和元年度		22,359	10,776	22,587	40,448	17,049	113,219
令和2年度		96,834	11,430	32,418	29,410	14,953	185,045
比較増減		74,475	654	9,831	-11,038	-2,096	71,826

⑤ 一日平均の貸出点数（総貸出点数を開館日で除したもの）

		中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
令和元年度		971	549	649	851	563	3,583
令和2年度		1,195	692	778	1,024	668	4,357
比較増減		224	143	129	173	105	774

令和元年度については、WEB更新を含んでいません。

⑥ 貸出利用人数

		中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
令和元年度		115,563	61,489	72,593	102,795	62,660	415,100
令和2年度		94,940	49,661	56,503	79,836	50,228	331,168
比較増減		-20,623	-11,828	-16,090	-22,959	-12,432	-83,932

⑦ 17時以降の利用状況

祝・休日を除く、木・金曜日の17:00～19:00に実施しています。

令和2年4月1日から開館時間を変更し、中央図書館は18時まで、腰越・深沢・大船・玉縄図書館は17時15分まで(いずれも平日木・金曜日は19時まで)となったため、単純比較はできません。

ア 19時まで開館した日数(平日木・金曜日のみ)

	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
令和元年度	88	89	89	89	89	444
令和2年度	79	79	79	79	79	395
比較増減	-9	-10	-10	-10	-10	-49

イ 17時以降の貸出利用人数

	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
令和元年度	8,062	3,794	4,520	6,470	3,454	26,300
令和2年度	10,521	3,361	3,697	5,583	2,930	26,092
比較増減	2,459	-433	-823	-887	-524	-208

ウ 17時以降の貸出点数

	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
令和元年度	21,335	11,498	13,178	16,226	9,398	71,635
令和2年度	33,964	13,279	13,997	18,861	9,803	89,904
比較増減	12,629	1,781	819	2,635	405	18,269

⑧ 鎌倉駅・大船駅返却ポスト利用状況

鎌倉市図書館の図書、雑誌、紙芝居などの返却にご利用いただけます。JR鎌倉駅東口、JR大船駅東口、同西口にブックポストを設置しています。

	JR鎌倉駅		JR大船駅東口		JR大船駅西口	
	回収点数	1日平均	回収点数	1日平均	回収点数	1日平均
令和元年度	52,788	145	40,916	112	19,716	54
令和2年度	37,312	102	28,779	79	16,536	45
比較増減	-15,476	-43	-12,137	-33	-3,180	-9

※1日平均=回収点数を365日で除したもの

	合計	
	回収点数	1日平均
令和元年度	113,420	311
令和2年度	82,627	226
比較増減	-30,793	-85

⑨ 図書宅配便利用状況

市内図書館所蔵の図書、雑誌、AV資料などを有料で利用者の自宅へ配送しています。返却にもご利用いただけます。(料金は、平成29年8月から実費負担)

	貸 出		返 却	
	件 数	点 数	件 数	点 数
令和元年度	0	0	1	6
令和2年度	20	95	12	66
比較増減	20	95	11	60

⑩ 複写サービス

著作権法第31条に則って、鎌倉市図書館の所蔵資料を複写することができます。カラーコピー機は中央図書館にのみ設置しています。

(白黒コピーは1枚10円。カラーコピーはB5～B4版が1枚50円、A3版が1枚80円)

	中央図書館			腰 越 図書館	深 沢 図書館	大 船 図書館	玉 縄 図書館	枚数計
	白黒	カラー	枚数計					
令和元年度	35,863	711	36,574	4,289	5,697	5,532	3,401	55,493
令和2年度	25,144	277	25,421	1,674	2,370	2,998	1,851	34,314
比較増減	-10,719	-434	-11,153	-2,615	-3,327	-2,534	-1,550	-21,179

⑪ 県内公共図書館からの借用点数

神奈川県内の公共図書館は、ネットワークシステム「KL-NET」によって、図書や雑誌の相互貸借を行っています。鎌倉市図書館で所蔵していない図書や雑誌でも県内の図書館で所蔵されていれば借用することができます。

	中 央 図書館	腰 越 図書館	深 沢 図書館	大 船 図書館	玉 縄 図書館	計
令和元年度	3,939	1,844	2,033	2,512	1,507	11,835
令和2年度	4,077	1,323	1,602	2,625	1,586	11,213
比較増減	138	-521	-431	113	79	-622

⑫ 県内公共図書館への貸出点数

県内の公共図書館の求めに応じて、鎌倉市図書館から提供した資料点数です。

令和元年度	5,467
令和2年度	3,852
比較増減	-1,615

⑬ 鎌倉女子大学図書館との相互協力

中央図書館を窓口として、鎌倉女子大との相互貸借を行っています。

平成17年2月から、紹介状の発行により、鎌倉女子大学図書館で所蔵する貸出禁止の資料も利用できます。

鎌倉女子大学図書館への貸出点数

令和元年度	13
令和2年度	26
比較増減	13

鎌倉女子大学図書館からの借用点数

令和元年度	64
令和2年度	129
比較増減	65

⑭ 国立国会図書館等への協力依頼

中央図書館を窓口国立国会図書館、神奈川県外の公共図書館等で所蔵している資料を借り受けて提供しています。(注：貸出・借受は冊数)

		中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
令和元年度	貸出	18	0	1	3	0	22
	借受	54	12	7	11	8	92
	複写	3	0	0	0	0	3
	レファレンス	0	0	0	0	0	0
	紹介状発行	3	0	0	0	0	3
令和2年度	貸出	17					17
	借受	75	0	10	3	2	90
	複写	20	0	0	0	0	20
	レファレンス	1	0	0	0	0	1
	紹介状発行	0	0	0	0	0	0

⑮ 参考質問（レファレンス）件数

図書館の資料を使って、利用者の調べもののお手伝いをするサービスです。図書館ホームページ、図書館内の検索機からも申し込みが可能です。

	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	合計
令和元年度	26,718	14,971	17,931	17,688	13,944	91,252
令和2年度	22,142	11,903	14,294	14,264	12,596	75,199
比較増減	-4,576	-3,068	-3,637	-3,424	-1,348	-16,053

⑯ 予約受付件数（図書・雑誌／AV資料）

インターネットからも予約できます。Eメールアドレスを登録していただくと、用意ができた資料の連絡をEメールでお知らせします。携帯電話のサービスを令和2年2月に停止しました。

		中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	計
令和元年度		323,731	16,278	18,565	21,467	14,581	394,622
令和2年度	業務	19,034	10,469	9,314	10,905	9,167	58,889
	館内検索機	6,889	2,835	3,692	4,519	3,274	21,209
	WEB	272,232	-	-	-	-	272,232
	スマホ	43,496	-	-	-	-	43,496
	携帯	-	-	-	-	-	0
令和2年度計		341,651	13,304	13,006	15,424	12,441	395,826
比較増減		17,920	-2,974	-5,559	-6,043	-2,140	1,204

※ パソコン、スマートフォン等の携帯端末からの予約受付件数は、すべて中央図書館に計上。

平成 27 年 3 月 4 日から、図書館ホームページ、館内の検索機から、所蔵のない資料へのリクエストが入力できるようになりました。

(リクエスト受付件数)

令和元年度	17,376
令和2年度	19,215
比較増減	1,839

⑰ 特別貸出

ア 参考・郷土資料の特別貸出

館内で調べものにご利用いただくため、貸出をしていない参考・郷土資料のうち、同じ館に2冊以上あるものは、調査研究のために特に必要とする場合に限り、1週間の特別貸出が可能な場合があります。

また、地域図書館で参考・郷土資料のカラーコピーを希望する場合、2時間を限度に特別貸出をしています。

	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	計
件数	4	0	0	0	2	6
冊数	7	0	0	0	6	13

イ おはなし会用品の特別貸出

子どもをとりまく大人へのサービスの一環として、学校や地域でよみかせなどに使用する紙芝居舞台などの物品や大型絵本などのソフトの特別貸出を行っています。

ソフト	大型絵本	73
	大型紙芝居	1
	フランネル	5
	その他	0
計		79
物品	紙芝居舞台	15
	大型紙芝居舞台	2
	フランネル台	6
	フランネルパネル	6
	ブラックライト	0
	その他	1
計		30
総合計		109
総利用者人数		77

(3) 館内サービスにおけるインターネット等の活用

① インターネットコーナー

平成 14 年 10 月中央図書館に、平成 18 年 10 月各地域館に情報検索用インターネットコーナーを開設しました。利用は 1 時間単位で、無料でどなたでもご利用いただけます。台数は中央図書館が 7 台（一般用 5 台・中学生以下用 2 台）、地域館は各館 2 台（一般用 1 台・中学生以下用 1 台）です。

	利用人数（人）			利用時間（分）	
	一般	中学生以下	計	総時間	平均時間
中央図書館	2,211	276	2,487	187,845	76
腰越図書館	466	229	695	34,685	50
深沢図書館	510	221	731	42,591	58
大船図書館	620	61	681	34,250	50
玉縄図書館	357	25	382	23,035	60
計	4,164	812	4,976	322,406	65

② オンラインデータベース、CD-ROMなど

情報検索用インターネットコーナーからオンラインデータベースを閲覧することが可能です。中央図書館の専用端末からは、利用者自身で希望のページを 1 枚 10 円で印刷することができます。

【利用可能なデータベース】

- ・官報情報サービス
- ・ヨミダス歴史館（読売新聞データベース）
- ・Westlaw.JAPAN（法情報データベース）

【主な所蔵CD-ROM、DVD-ROM】（中央図書館でのみ閲覧可）

『吾妻鏡・玉葉データベース』『新編国歌大観』『群書類従』『鎌倉の忠魂碑』
『神奈川新聞縮刷版』

	利用人数（人）	利用時間（分）		複写枚数
		総時間	平均時間	
オンラインデータベース	64	3,035	47	641
CD-ROM	0	0	0	0

③ 国立国会図書館のデジタル化資料送信サービス

平成 26 年 7 月から国立国会図書館がデジタル化した資料を、承認を受けた図書館に配信するサービスを中央図書館で提供しています。

人数	利用時間（分）	平均時間（分）	複写枚数
95	5,175	54	2,468

(4) 障害者サービス

① 録音図書等郵送貸出

中央図書館では、視覚に障害のある方々に対して、デージー（CD-ROMを媒体とした録音図書）、カセットテープによる録音図書、点字図書を貸し出ししています。

デージー・録音図書の作製には、ボランティアグループの協力を得ています。

平成30年度にサピエに加入し、関連施設からの資料借用を開始しました。

所蔵数

	録音テープ	デージー	点字
令和元年度	583 タイトル	301 タイトル	247 タイトル
	4,049 巻		958 冊
令和2年度	583 タイトル	455 タイトル	247 タイトル
	4,049 巻		958 冊
比較増減	0	154 タイトル	0

貸出数

	録音テープ	デージー	点字
令和元年度	0 巻	212 タイトル	0 冊
令和2年度	0 巻	289 タイトル	0 冊
比較増減	0 巻	77 タイトル	0 冊

※一般書・児童書の中にある点字付き図書はカウントしていません。

② 図書等郵送貸出

障害のある方に図書などを無料で郵送するサービスを平成17年12月に開始しました。

利用できるのは市内在住で以下の条件に該当する方です。

- ・心臓機能障害、腎臓機能障害、呼吸器機能障害、膀胱または直腸機能障害、小腸機能障害のいずれかの障害により、身体障害者手帳が1級または2級の方
- ・両下肢機能障害、体幹機能障害、移動機能障害のいずれかの障害により、身体障害者手帳が1級または2級の方
- ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害により、身体障害者手帳が1級から3級までの方

	登録者数（人）	利用回数	利用点数
令和元年度	28	90	195
令和2年度	28	88	220
比較増減	0	-2	25

③ 館内でのサービス

館内では「よむべえ」「拡大読書器」等を設置しています。

	利用件数	利用総時間（分）	利用平均時間（分）
よむべえ	0	0	0

※よむべえ＝読みたい書類や書籍を機器でスキャンすることで、音声に変換したり拡大したりして読むことができる、視覚障害をお持ちの方々のためにつくられたサポート機器です。

(5) 視聴覚ライブラリー

中央図書館内にあり、自主映画会などにお使いいただけるフィルムや機材をそろえています。
16ミリ映写機およびフィルムをお借りになるときは、「16ミリ映写機操作技術認定証」が必要です。

機材

種 類	16ミリ映写機		スライド映写機		OHP		スクリーン・コード・ 暗幕 ほか	
	保有数	貸出数	保有数	貸出数	保有数	貸出数	保有数	貸出数
令和元年度	8	31	2	0	2	0	33	86
令和2年度	7	1	2	0	2	0	33	4
比較増減	-1	-30	0	0	0	0	0	-82

フィルム

種 類	16ミリフィルム		スライドフィルム	
	保有数	貸出数	保有数	貸出数
令和元年度	341	77	156	0
令和2年度	341	3	156	0
比較増減	0	-74	0	0

(6) 広域相互利用

鎌倉市民の各図書館利用状況は、各自治体に提供を働きかけていきます。

① 藤沢市との相互利用

ア 鎌倉市図書館利用状況（藤沢市民利用状況）

	年 度	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	計
登録者	令和元年度末	563	1,245	387	324	660	3,179
	令和2年度末	588	1,275	400	345	679	3,287
比較増減		25	30	13	21	19	108

	年 度	中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	OPAC更新	計
貸出点数	令和元年度	1,714	13,047	7,242	2,286	10,618	4,270	34,907
	令和2年度	2,174	15,074	8,502	2,831	10,600	(館に含む)	39,181
比較増減		460	2,027	1,260	545	-18		4,274

イ 藤沢市図書館利用状況（鎌倉市民利用状況）

	年 度	総合市民図書館	南市民図書館	辻堂市民図書館	大庭市民図書館	計
登録者	令和元年度末	485	2,675	133	93	3,386
	令和2年度末	447	433	13	6	486
比較増減		-38	-2,242	-120	-87	-2,900

貸出点数	令和元年度	14,711	29,222	3,295	3,280	50,508
	令和2年度	11,844	3,626	1,908	2,743	48,408
比較増減		-2,867	-25,596	-1,387	-537	-2100

※藤沢市図書館では毎年、一定期間以上利用のない登録者の除籍を行っているため、登録者の比較がマイナスになっています。

② 横浜市との相互利用

ア 鎌倉市図書館利用状況（横浜市民利用状況）

	年 度	中 央 図 書 館	腰 越 図 書 館	深 沢 図 書 館	大 船 図 書 館	玉 縄 図 書 館	計
登 録 者	令和元年度末	368	21	51	697	182	1,319
	令和2年度末	412	28	59	818	210	1,527
比較増減		44	7	8	121	28	208

	年 度	中 央 図 書 館	腰 越 図 書 館	深 沢 図 書 館	大 船 図 書 館	玉 縄 図 書 館	OPAC 更新	計
貸 出 点 数	令和元年度	2,341	504	791	5,793	2,154	1,320	12,903
	令和2年度	2,652	477	1,318	8,633	2,730	(館に含む)	15,810
比較増減		311	-27	527	2,840	576		2,907

※平成29年3月から相互利用開始

10 市民とともに作るサービス

(1) 図書館の広報・広聴活動

① 出版・配布

◎ 「かまくら図書館だより」 3号発行

- ・ 132号 令和2年(2020年)4月1日発行
新型コロナウイルス感染症拡大防止対応 臨時休館について、鎌倉市図書館ホームページが新しくなりましたー新機能のご紹介、令和2年(2020年)4月1日からの図書館の休館日、開館時間の変更について
- ・ 133号 令和2年(2020年)9月15日発行
令和2年(2020年)9月現在の鎌倉市図書館開館状況のご案内、オリンピック東京大会1964 なつかしの鎌倉聖火リレー(展示)、図書館システムバージョンアップ情報、2019 鎌倉市図書館レポート
- ・ 134号 令和3年(2021年)1月10日発行
ポップ大賞2020 結果発表 展示報告 海を渡った鎌倉のユリ、SDGs巡回展示、開催予告ファンタスティック☆ライブラリー109、開催予告『西本願寺本萬葉集』展示

② 新聞、雑誌、テレビ、ラジオ等でとりあげられた記事(広報かまくらを除く)

	媒体名	内容
令和2年 4月8日	レアリア	<ウェブで楽しめる>鎌倉市図書館HPでタイムスリップ!古写真と錦絵など
4月10日	タウンニュース	松尾市長「外出自粛、強く要請」図書館、観光案内所が休止
	タウンニュース (WEB限定記事)	鎌倉仙覚文庫へ「西本願寺本萬葉集」寄贈 図書館再開後に展示へ
4月24日	タウンニュース	貴重な写真・資料ウェブで
5月1日	鎌倉朝日	西本願寺本萬葉集を寄贈 鎌倉仙覚文庫で展示予定
5月22日	タウンニュース (WEB限定記事)	鎌倉市図書館 予約制で本の貸出再開
6月1日	鎌倉朝日	ひと 鎌倉市中央図書館館長に就任した朴澤徹範さん
6月11日	論座	来館者名簿をめぐる図書館界のちぐはぐなコロナ対応
8月27日	光村図書	「学校を休んで図書館へいらっしやい」子どもたちに寄り添い続ける鎌倉市図書館(神奈川県)
9月4日	タウンニュース	「玉縄を再びユリの里に」玉縄図書館で資料展
9月8日	レアリア	資料展「海を渡った鎌倉のユリ～明治・大正期のユリ球根の栽培と輸出～」鎌倉市玉縄図書館で
9月16日	J-COM湘南・ 神奈川「つながる ニュース」	海を渡った鎌倉のユリ
9月20日	神奈川新聞	「ユリ輸出の歴史今に」 鎌倉・玉縄図書館で資料展

9月25日	ライブラリー・リソース・ガイド	猪谷千香の図書館エスノグラフィー vol. 13「コロナ禍でも市民とつながる鎌倉市図書館の舞台裏」（猪谷千香）
10月1日	鎌倉朝日	海を渡った鎌倉のユリ～輸出用の球根栽培地だった玉縄
10月5日	たまなわ新聞	海を渡った鎌倉のユリ
11月12日	カレントアウェアネス-R	鎌倉市図書館（神奈川県）、教育現場におけるSDGsの推進や調べ学習支援を目的とした教員向け研修「海と海のSDGs&調べ学習の教員向け講座」を開催
令和3年 2月1日	鎌倉朝日	ファンタスティック☆ライブラリー 鎌倉の図書館を巡回展示
2月28日	選挙ドットコム 千一ブログ	ファンタスティック☆ライブラリー

③ 「広報かまくら」に掲載された募集・お知らせ等

発行号	掲載記事
令和2年4月1日号	図書館の開館時間・休館日/4月の図書館でおはなし会
4月15日号	5月6日（水・振休）まで休館する施設
6月15日号	市の施設の開館予定一覧
8月1日号	深沢行政センター臨時閉庁・休館/市の施設の開館状況
9月1日号	行政センター修繕工事に伴う臨時閉庁・休館など
9月15日号	行政センター修繕工事に伴う臨時閉庁・休館など/図書館協議会の市民委員を募集/おはなしボランティア養成講座/#おうちで鎌リンピック
10月1日号	10月は里親月間
11月15日号	会計年度任用職員の募集
12月1日号	深沢行政センター修繕工事期間の利用を一部制限
12月15日号	年末年始のお知らせ 市役所と市の施設
令和3年2月1日号	図書館まつり ファンタスティック☆ライブラリー
3月1日号	深沢行政センター修繕工事のため4～6月の利用を一部制限
3月15日号	4月から市の組織が変わります/会計年度任用職員の募集

※5月・8月・1月の15日号は発行されていません。

④ 鎌倉市図書館ホームページ (URL <https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>)

鎌倉市図書館は、平成10年10月にホームページを開設しました。

平成11年7月に所蔵資料の検索サービスを公開、平成16年4月からは予約受付を開始しました。また、平成27年3月に新システムが稼動し、リクエストが入力できるようになった他、デジタル化を行った貴重資料の公開が可能となり、図書館の外においても利用できるサービスを増やしています。

令和2年2月にホームページデザインを一新しました。



⑤ ツイッター (ID @kamakura_tosyok)

平成23年9月に鎌倉市図書館のツイッターアカウントを開設しました。ツイッターならではの即時性を活かしつつ、図書館に親しみを感じてもらえるよう、情報発信を行っています。普段はなかなか知られていないサービス、館内の様子、利用に際してのお願いなどを随時つぶやいています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のために学校が休校していた間、4月14日から5月31日までおうちにいる子どもたちが楽しめるお知らせを50回のシリーズで、Twitterでつぶやきました。(インプレッション：210,500 リツイート：292 いいね：781)

その後、鎌倉市図書館子どものページにまとめ、一覧できるようにしています。

(トップページ)>> こどもページ)>> よんでみない?)>> おうちにいる子どもたちへ)

・としょかんのなかま

→他の市町村のコロナ禍での取組を紹介しました。



・こうさく

→家の中でできる工作を紹介しました。

・ゲームやスポーツ

→プロのラグビー選手による家でできるトレーニング動画を含め、様々な方々にご協力いただいで作成しました。



・わらべうた→



・フランスってどんなくに？

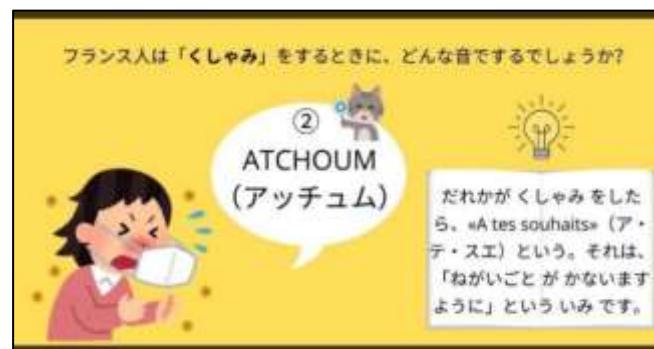
→2020年2月から3月にかけて、フランス語を楽しむおはなし会を企画していましたが、コロナの感染が拡大する中で開催できなかったこともあり、その際に使用する予定だったクイズなどを通して、フランスの紹介をしました。

・おうちで鎌リンピック

→東京2020大会開催予定であった令和2年(2020年)7月に、コロナ禍でもおうちで学び楽しめるように、鎌倉市東京オリンピック・パラリンピック担当のTwitterアカウントを作成し、「#おうちで鎌リンピック」シリーズとして、東京2020大会情報や事前キャンプ(フランスセーリング連盟)、ホストタウン(フランス)に関する情報などを連携して情報発信しました。

また、鎌倉市のフランス出身の国際交流員の手作り動画「アレアレフランス語講座」、「おうちでフランス語で歌おう」、「フランス人によるビックリニッポン」もTwitterやYouTubeで情報発信することにより、ホストタウン相手国の文化を学ぶ機会を提供し、楽しみながら身近に感じてもらえるように努めました。

その結果「おうちで鎌リンピック」が内閣府の「優良情報発信賞・特別賞」を受賞しました



⑥ 投書箱「あなたの声をとしょかんに」

市内の各図書館には投書箱を設けています。お寄せいただいたご意見は、それぞれ回答し、各館でファイルしてご覧いただけるようにしています。

令和2年度は24件の声をお寄せいただきました。ご意見は業務の見直しに役立てています。

お寄せいただいた声の一覧	件数	内 容 (一部)
施設について	7	トイレについて ブックシャワーを導入してほしい 消毒用アルコールについて ブラインドを交換して
業務運営について	9	貸出期間を長くしてほしい 閲覧席を入れ替え制に 館内にBGMを 横浜との広域利用について 図書館カードアプリ導入の要望 マスクをしない子どもへの注意について
資料について	8	特定思想の図書について 雑誌の購入要望 子どもにふさわしくない表現のある資料について
合計受付件数：24件		

(2) 各種行事

① ファンタスティック☆ライブラリー109

鎌倉市図書館では年に一度、秋の読書週間期間を中心に、「ファンタスティック☆ライブラリー」と銘打って全館でさまざまなイベントを行っています。

令和2年度は、当初、コロナ禍において中止もやむなしという空気も流れましたが、展示に特化し、またホームページ上でも展示を見ることができるようにしたり、動画を活用したりとステイホームにも対応し、新たな形でファンタスティック☆ライブラリーを披露しました。また、3月23日から29日には地下道ギャラリーで展示を行う機会を得、さらに多くの方にご覧いただくことが出来ました。(ケーブルテレビでも放映)。



【鎌倉視聴覚協会のあゆみ】
鎌倉視聴覚協会



【続・腰越に生きた女性たち】
かまくら女性史の会



【田辺松坡と松坡文庫】
松坡文庫研究会



旧鎌倉図書館の建設

明治44年に創設された鎌倉町立図書館は関東大震災で全壊、町民から図書館の再建が望まれるものの、町の財政難により進展しなかった。
愛子は弟彦名義で1万3千円余の寄付を行い、昭和11年、鎮西小学校敷地内に町民待望の旧鎌倉図書館が再建された。翌12年、町議会で館舎を翻修する構を建てることが決まり、高さ3mを超える大きな石構が建てられた。上部に弟彦の肖像が彫られている。
『間島若狭徳輔』の扉字は同人会理事員、国史館初代館長を務めた荒川巴次が揮毫。撰文と書は田邊新之助。画は白鷺庵之助。刻は石井玉葉と記されている。



【間島弟彦・間島愛子夫妻と鎌倉】
間島弟彦・間島愛子夫妻 旌徳の会



【絵本で旅をしませんか】
おはなしひこうせん



② 図書館行事実施状況

日程	行事	内容	場所	対象	備考(講師・協力等)
令和2年 7月7日～13日	展示	東京オリンピック 1964 ／図書館の紹介	地下道ギャ ラリー50	一般	
9月8日 ～9月22日	展示	海を渡った鎌倉のユリ 明治・大正期のユリ球根 の栽培と輸出	玉縄図書館	一般	鎌倉玉縄ユリ・プロ ジェクト
10月1日 ～10月15日	展示	里親月間	全館	一般	県鎌倉三浦地域児童 相談所・鎌倉児童ホ ーム
10月1日 ～10月15日	展示	感染症予防・ピンクリボ ン	全館	一般	市民健康課
10月27日 ～11月27日	展示	ポップ大賞 2020	全館	児童 一般	
11月27日 ～令和3年 1月16日	展示	SDGs 巡回展示《海のプラ スティックごみ汚染》	全館	児童 一般	ごみ減量対策課&環 境政策課
1月19日 ～1月31日	展示	仙覚文庫(西本願寺本萬 葉集ほか)	中央図書館 1階ロビー	一般	
1月28日 ～3月7日	展示	ファンタスティック☆ ライブラリー109	全館	一般	
3月10日 ～4月16日	展示	オリンピックとドイツ カシワ	中央図書館 1階ロビー	一般	
3月23日 ～3月29日	展示	ファンタスティック☆ ライブラリー109 in 地 下道ギャラリー50	地下道ギャ ラリー50	一般	

③ ブックスタート事業

地域に生まれたすべての赤ちゃんと保護者を対象に、赤ちゃんと保護者が絵本を介してことばのコミュニケーションを持つことを支援する活動のことです。メッセージを直接伝えながら絵本を手渡すことで、家庭での絵本の時間を作るきっかけとなります（平成17年7月から実施）。

ブックスタートは6ヵ月児育児教室で行っていますが、その教室自体が3月から中止となり、7月から予約制6組20分、これを7回繰り返すという形で再開しました。図書館からは1～2分ほど簡単に説明をし、帰り際にお声がけしながらブックスタートパックをお渡ししました。

ア 参加者とブックスタートパック受取状況

	鎌倉生涯学習センター			深沢学習センター			玉縄交流センター			参加者計		
	6ヶ月児	保護者等	計	6ヶ月児	保護者等	計	6ヶ月児	保護者等	計	6ヶ月児	保護者等	計
令和元年度	197	219	416	153	188	341	318	331	649	668	738	1,406
令和2年度	103	110	213	225	231	456	331	343	674	659	684	1,343
比較増減	-94	-109	-203	72	43	105	13	12	25	-9	-54	-63

	その他受取	パック受取計
令和元年度	178	846
令和2年度	215	874
比較増減	37	28



イ ブックスタート参加率

(ブックスタートに参加した6ヵ月児/対象となる6ヵ月児の総数)

	参加	対象	参加率 (%)
令和元年度	668	885	75.5
令和2年度	659	991	66.5
比較増減	-9	106	-9

ウ ブックスタートパック受取率 (パック受取数/対象となる6ヵ月児の総数)

	受取数	対象	受取率 (%)
令和元年度	846	885	95.6
令和2年度	874	991	88.2
比較増減	28	106	-7.4

◎ブックスタート・フォローアップ (BSFU)

ブックスタートの際に読み聞かせの実演ができなくなったため、令和2年10月から予約制で希望する方に1対1で行う「ブックスタート・フォローアップ」を始めました。通常のブックスタートのように、絵本の読み聞かせ、わらべうたの実演、ブックスタート及びパックの説明、図書館の利用案内などを行いました。

会場		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中央図書館	6ヶ月児	0	0	0	0	0	0	0
	保護者等	0	0	0	0	0	0	0
	参加者計	0	0	0	0	0	0	0
腰越図書館	6ヶ月児	0	0	1	0	0	0	1
	保護者等	0	0	1	0	0	0	1
	参加者計	0	0	2	0	0	0	2
深沢図書館	6ヶ月児	1	2	2	0	0	0	5
	保護者等	1	2	2	0	0	0	5
	参加者計	2	4	4	0	0	0	10
大船図書館	6ヶ月児	0	1	0	1	0	0	2
	保護者等	0	1	0	1	0	0	2
	参加者計	0	2	0	2	0	0	4
玉縄図書館	6ヶ月児	0	0	1	0	0	1	2
	保護者等	0	0	1	0	0	1	2
	参加者計	0	0	2	0	0	2	4
参加者計 (保護者等 含)	6ヶ月児	1	3	3	3	0	0	10
	保護者等	1	3	3	3	0	0	10
	参加者計	2	6	6	6	0	0	20

④ おはなし会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定例のおはなし会等の行事（ア～ウ）は実施できませんでした。その代替えとして、1対1での読み聞かせや屋外でのおはなし会（エ・オ）を実施しました。

ア おはなし会

およそ4～8歳の子どもの対象。（実施せず）

イ おひざにだっこのおはなしかい

2、3歳児とその保護者を対象。（実施せず）

ウ あかちゃんと楽しむおはなしかい

0、1歳児とその保護者を対象。（実施せず）

エ 絵本読みます

4歳以上の子どもを対象。個別に絵本の読みきかせを行いました。

マスク着用の上1～2冊程度読み聞かせをしました。

		中央図書館	腰越図書館	深沢図書館	大船図書館	玉縄図書館	計
令和 2年度	回数	6	1	5	1	2	15
	人数	13	1	9	1	3	27

オ 屋外等で楽しむおはなし会

屋外のテラスおよび広いロビーがある腰越図書館で、ソーシャルディスタンスを取りながら、職員によるおはなし会を9月～11月の間、実施しました。

		中央 図書館	腰越 図書館	深沢 図書館	大船 図書館	玉縄 図書館	計
令和 2年度	回数		4				4
	人数		21				21

⑤ おはなしボランティア養成講座

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、人数を減らして、換気を行いながら実施しました。

	日 時		テーマ	参加人数
第1回	10月1日(木)	9時30分 ～12時	図書館の児童サービス/絵本	12人
第2回	10月8日(木)		紙芝居/すばなし	12人
第3回	10月15日(木)		パネルシアター/おはなし会の実演	12人
第4回	10月29日(木)		発表会	12人
会 場	玉縄学習センター 第2集会室		講 師 図 書 館 職 員	延べ参加人数 48人

⑥ おはなしボランティアステップアップ講座

日時：令和3年2月12日（金）9:30～11:50

場所：深沢学習センター3階ホール

内容：（1）依田和子氏 講演会（多文化・多言語サービスについて）
（2）コロナ禍の鎌倉市図書館児童担当の活動報告について

参加者：おはなしボランティア 1期～17期までの24名
図書館スタッフ 12名

※本の海サポーターズ交流会、としょかんいんになってみよう（一日図書館員）、ぬいぐるみのおはなし会の開催は中止しました。

(3) 関係団体への協力

① 児童奉仕訪問サービス

◎子どもへの直接サービス

地域の育児サークル、こどものいえや子ども会館（放課後アフタースクール）等を訪問し、おはなし会を実施する訪問サービスについても、今年度は中止になりました。

そのため、休館中はネットを活用して様々な児童サービスを実施しました。

ア 「どくしょのノート」のダウンロード

令和2年3月鎌倉市図書館のホームページに「どくしょのノート」を掲載し、4月から5月の読書週間に案内しました。（ダウンロード数：395件／年度）

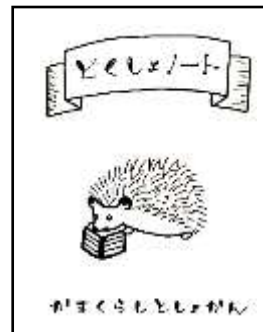
学校によっては、児童全員に配布した小学校もありました。

イ 「Twitter おうちにいるこどもたちへ」

P38 参照

ウ おうちで鎌リンピック

P39 参照



◎子どもをとりまく大人へのサービス

学校図書館で活動している先生方へ除籍や配架等について、講師を派遣しました。

実施日	団体名	回数	派遣人数	対象	場所	参加人数	内容
令和2年 8月18日	第二小学校	1	2	学校図書館専門員	図書館	1	除籍や配架などについて
8月21日	玉縄小学校	1	2	〃	〃	1	〃
9月1日	腰越小学校	1	2	〃	〃	1	〃
9月29日	山崎小学校	1	2	〃	〃	1	〃
10月20日	深沢中学校	1	2	読書活動推進員	〃	1	〃
令和3年 1月8日	富士塚小学校	1	2	学校図書館専門員	〃	1	〃
1月21日	七里ガ浜小学校	1	2	〃	〃	1	〃
2月25日	玉縄中学校	1	2	読書活動推進員	〃	1	〃
計		8	16			8	

◎図書館見学・調べ学習、職場体験学習の受け入れ

図書館見学・調べ学習

年月日	所属	学年	受入館	参加人数
令和2年 9月28日	玉縄小学校	2年生	玉縄図書館	60
10月12日	深沢小学校	〃	深沢図書館	139
11月16日	西鎌倉小学校	〃	腰越図書館	29
11月30日	富士塚小学校	〃	深沢図書館	26

職場体験

年月日	所属	学年	受入館	参加人数
令和2年 9月18日	大船中学校から書面 でのインタビュー	不明	中央・大船	書面
10月21日 11月17日	藤沢養護学校	1～3年	腰越	各学年1人 先生1人
11月6日	附属小学校の訪問に よるインタビューが 2グループ	不明	中央	児童7人 先生2人
12月21日	西鎌倉小学校	〃	腰越図書館	91

職場実習（障害者就労支援）

団体名	受入日	場所	内容
工房ひしめき	9月～3月の毎週水曜日 9:30～11:30	中央図書館	ブックスタートパック のセットなど

◎学校支援

ア 学習パックの貸出

調べ学習に役立つ本当を学習テーマごとに用意しています。よみものパックは朝読支援のパックです。

	タイトル	冊数	貸出数(箱)	利用冊数
1	日光A (20冊×4)	20	4	80
2	日光B (20冊×4)	20	9	180
3	飛騨高山	20	0	0
4	富士山	20	1	20
5	鎌倉	40	4	160
6	ことわざ	20	1	20
7	仕事	40	1	40
8	仕事 (ティーンズ)	40	1	40
9	世界の国々	40	1	40
10	世界の国々 国別パック	40	3	120
11	戦争と平和	40	1	40
12	日本の世界遺産	40	0	0
13	日本の産業	40	1	40
14	日本の地理	40	1	40
15	福祉A	40	5	200
16	福祉B	40	0	0
17	昔の暮らし	40	3	120
18	環境問題A ごみ	20	3	60
19	環境問題B	20	4	80
20	記号・マーク	20	0	0
21	警察・消防	20	1	20

22	米づくり	20	4	80
23	自動車	20	4	80
24	すがたをかえる食べもの	20	3	60
25	じどう車くらべA	20	2	40
26	じどう車くらべB	20	4	80
27	どうぶつのあかちゃん	20	3	60
28	水	20	5	100
計		800	69	1,800

イ 学校貸出セット貸出数

学校などに調べものや朝読などの本を40冊セットでお届けするサービスを行っています。学校が休校中は学童保育施設へ本を届けるサービスを行いました。

令和元年度	144
令和2年度	82

ウ よみものパック貸出数

令和元年度	38
令和2年度	38

エ 子ども読書セット貸出数

令和元年度	126
令和2年度	99

学校別貸出数（ア～エの貸出合計）

単位：箱

	小学校	中学校	高等学校	幼・保・その他	合計
令和元年度	350	14	0	20	384
令和2年度	262	10	0	16	288

(2) 教員研修

例年夏休みに行っていましたが、12月に延期して行いました。

日時	場所	内容	参加者	備考
令和2年 12月19日 8:50～ 16:30	材木座海岸	ビーチコーミングと調べ学習	教員・学校図書館専門員等5名/ディスカヴァー・ブルー2名/ごみ減量対策課3名/図書館3名	イベント運営委託：特定非営利活動法人ディスカヴァー・ブルー（ビーチコーミング部分）
12月26日 9:30～ 16:00	中央図書館 多目的室	「図書館を知る、そして活用するには」著作権について、鎌倉の貴重書・郷土資料について、情報交換	読書活動推進イン・学校図書館専門員3名 /図書館職員5名	図書館職員4名は講師

図書館と連携をとっている関係団体・NPO団体

<鎌倉朗読・録音奉仕会>

視覚障害者への貸出用録音テープ図書等音声化資料の製作や対面朗読等のプライベートサービスを行っています。

<鎌倉市点訳赤十字奉仕団>

図書館のCDに付ける点字や録音図書目録の点字版の作成を行っています。

<鎌倉視聴覚協会>

16ミリ映写機の操作方法や、ビデオ撮影と編集技術向上のための研修を行っています。また、16ミリ映写会開催に関する相談と映写ボランティア派遣を行っています。

視聴覚機材を利用し地域社会に貢献すること、会員相互の親睦と技術の向上をはかること、映画の良さを知ってもらうことを目的としている団体です。16ミリ映写機操作技術認定講習会を図書館と共催で実施したり、市内老人ホーム、市立小学校「子どもの家」への出前映画会等を行ったりしています。ファンタスティック☆ライブラリー109では「鎌倉視聴覚協会の歩み」の展示を行いました。

<図書館とともだち・鎌倉>

平成10年(1998年)発足、鎌倉市図書館の応援団として活動。大人を対象とした講演会等を開催。平成20年度(2008年度)から22年度(2010年度)までと、平成29年度(2017年度)に図書館と市民協働事業で図書館振興に取り組む活動も行いました。

<CPCの会>「湘南・鎌倉生涯現役の会」部会

写真(photograph)を通して、地域社会(communitiy)に貢献(contribution)しようと活動している会です。近代史資料収集室の古写真の収集・整理、写真展の開催などに協力しています。平成16年度(2004年度)から「鎌倉の谷戸の現状撮影と調査」活動をはじめました。平成20年度(2008年度)に『鎌倉谷戸の記録』(上・下)、令和元年度(2019年度)に『鎌倉谷戸の記録・続』(上:大船・玉縄編・下:深沢・腰越編)を発行しました。現在は、市内にある庚申塔の再調査を行っています。

<鎌倉アカデミアを伝える会>

鎌倉アカデミア創立60周年記念祭実行委員会が、平成18年(2006年)5月に集いを開催した後、「鎌倉アカデミアを伝える会」と会の名称を変更。鎌倉アカデミアに関する資料保存やシンポジウムの開催等を行っています。平成28年(2016年)は鎌倉アカデミア創立70周年にあたり、市内各所で講演・芝居・展示などで「アカデミアYEAR2016年」を祝いました。

<郷土史料を読む会>

近世文書の解説、整理をし、女性の大正・昭和の日記を読み解いています。現在、大船大津家文書を読んでいます。

<玉縄古文書の会>

玉縄を中心とした地域の古文書資料を読みながら、郷土史を勉強しています。平成16年度(2004年度)に『東海道藤沢宿助郷会所日記 天保二年卯年』、平成21年度(2009年度)に『天保九年・嘉永元年・安政五年 御用留』、平成22年度(2010年度)に『文久二年・文久三年御用留』を刊行しました。

現在、大船大津家文書を読んでいます。

<蟲の会>

近世、近代資料の解説、整理をしています。御用留、鎌倉在住だった数学者坂井氏の書簡の整理を行っています。

<鎌倉の別荘地時代研究会>

平成 23 年（2011 年）から活動開始。鎌倉を中心とした近代の別荘地を研究。講演会や展示会を行っています。

<NPO「かまくら女性史の会」>

平成 25 年（2013 年）3 月に「アンサンブル 21 女性史編さん部会」が終了解散。4 月以降、標記団体として活動しています。「日本バレエの母」パブロバ姉妹が残した文書（鎌倉市所有）のデジタル化作業、老人福祉センターでの朗読会、近世文書の学習などを行い、毎月 Newsletter を発行しています。ファンタスティック☆ライブラリー109 では「続・腰越に生きた女性たち」の展示を行いました。

<珈琲野郎>

平成 23 年（2011 年）から図書館で「ファンタスティック☆カフェ」を出張開店。男性バリスタグループ。福祉施設等への喫茶サービスを行っています。

<本の修理ボランティア>

平成 24 年度（2012 年度）から始まった「本の修理講座」の受講者が引き続き、研修を重ねながら活動しています。破れやページはずれ、書き込み等のある図書館の本の修理を行っています。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い活動を休止しています。

<松坡文庫研究会>

平成 30 年（2018 年）8 月発会。教育家として明治末に第二開成、鎌倉女学校を創設し校長となり、漢詩人としても世に知られる田辺新之助（号：松坡）の研究会。現在は、遺族から寄贈された鎌倉市中央図書館所蔵の資料の整理研究を行っています。

ファンタスティック☆ライブラリー109では「田辺松坡と松坡文庫」の展示を行いました。

(4) 会議等出席状況

鎌倉市以外の図書館とも協力して図書館運営を進めるため、神奈川県立図書館や神奈川県図書館協会を中心に会議等に委員として出席しています。

また、近隣の図書館とは、湘南地区図書館連絡会を定期的で開催し、関係の強化に努めています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症のため、多くの会議が中止となりました。

開催日	会議名	会場	出席人数
令和2年4月1日	神奈川県図書館協会総会	書面	2
11月5日	三浦半島地区図書館連絡会	逗子市役所第2会議室	2

(5) 職員研修参加状況

① 神奈川県図書館協会等主催研修

図書館員として専門性を深めるため、県立図書館や県図書館協会等が主催する研修会に参加しました。

開催日	題目	会場	出席人数
令和2年 6月9日～7月5日	神奈川県立図書館市町村等職員研修（基礎）	（書面）	2
9月1日～4日	（国）新任図書館長研修	オンライン	1
10月6日～15日	神奈川県立図書館市町村等職員研修（専門） レファレンス①音楽資料の調べ方	（書面）	5
11月4日～13日	神奈川県立図書館市町村等職員研修（専門） レファレンス②規格・知財のレファレンス	（書面）	1
令和3年 1月15日～31日	全国公共図書館研究集会	オンライン	3
1月27日	サピエ「ネット責任者」研修会	オンライン	1
2月19日	（県）KL新システム操作研修	オンライン	3
2月26日	8市連携合同勉強会	横浜市 中央図書館	2

② 研修等への講師派遣

実施日	題目	会場	派遣人数
令和2年 7月2日／8月20日	龍寶寺境内の16～20世紀の石塔・石仏調査	龍寶寺境内と玉縄ふるさと館、圓光寺、久成寺	1
10月27日	鎌倉市立小中学校と書簡電子化作業共通仕様（素案）検討の際の助言	御成小学校 会議室	1
12月9日	2020年度中堅職員ステップアップ研修（1）（LIST）図書館の自由	日本図書館協会研修室	1
令和3年 3月23日	歴史的公文書に関する職員研修	中央図書館 多目的室	3

③ 職場研修

図書館員として専門性を深めるため、職員及び図書館業務補助職員に対して研修を行いました。コロナ禍のため、書面研修及び各館ごとの分散研修となりました。

実施日	題 目	講師等	出席 人数
令和2年6月19日 ～7月5日	館長講話、鎌倉市図書館に関する法 や計画、図書館概論、県立図書館の機 能と役割等	書面研修	56
8月3日	児童サービス担当研修		10
8月14日 ～28日	重点事業について	書面研修	57
9月14日	大船図書館研修	大船図書館	7
9月25日 ～28日	「鎌倉市子ども読書活動推進計画」に ついて	書面研修	57
10月19日	玉縄図書館研修	玉縄図書館	7
10月1日／8日／15 日／29日	おはなしボランティア養成講座		3
11月9日	腰越図書館研修	腰越図書館	7
令和3年 1月5日	新採用図書館業務補助職員研修		2
2月1日	〃		1
2月17日	館長講話、システムと運用、鎌倉の郷 土資料、図書館と著作権、請求記号に ついて等	書面およびオンラ イン研修	51

11 近代史資料担当の事業

昭和 52 年 4 月、鎌倉の近代史（幕末以降～昭和 40 年代位まで）に関する資料を収集・整理・保存・提供するため、中央図書館内に「鎌倉近代史資料収集室」を開設し、郷土史家を嘱託として配置して事業を開始しました。その後名称を「近代史資料室」に変更し、郷土史家・事務補助嘱託員およびアルバイトで事業を継続してきました。

平成 24 年度、それまで総務部総務課で担当していた「市史編さんに関する事務」を図書館が補助執行することになり、それに伴って歴史的公文書に関する業務も行うことになりました。そのため中央図書館内の組織変更をし、「近代史資料担当」を設け、兼務ではありますが図書館職員（担当係長）1 名を配置しました。

平成 24・25 年度に総務課と協議しながら選別基準とガイドラインを作成、平成 26 年度から歴史的公文書選別の試行をして、令和 2 年度は試行 7 年目となりました。また、平成 28 年度と平成 30 年度から、歴史的公文書選別のための専門的な非常勤嘱託員（現会計年度任用職員）を各 1 名配置しました。

図書館が収集、保存する資料は図書資料が主ですが、近代史資料担当では、図書資料だけではなく、近代以降の鎌倉に関するさまざまな文献資料（古文書・古地図・写真等）・文物（高札・マンホールの蓋・かるた・テレホンカード等）を収集・保存しています。また、聞き取り調査等を実施し、鎌倉の近代に関する情報も収集しています。これらの資料や情報をもとに調査・研究を進め、報告書としてまとめたり、中央図書館 3 階展示コーナーや鎌倉駅地下道ギャラリー50 等で展示したりして皆さんに公開しています。

【令和 2 年度の実績】

- 近代史資料室だより第 6 号発行
令和 2 年 4 月 1 日
- 近代史資料収蔵庫資料整理（中央図書館 3 階）
令和元年 7 月にできた近代史資料収蔵庫内の資料の整理、目録作成を行っています。
- 図書館ホームページに『古都鎌倉へのまなざし（写真展より）』『鎌倉アカデミアの軌跡』『第 18 回オリンピック東京大会～聖火リレーと鎌倉市の取り組み～』を掲載し、デジタル資料「絵葉書」に明治・大正・昭和の絵葉書 261 点をアップしました。
- 展示（市役所本庁舎 1 階ロビー）
令和 2 年 7 月 31 日～8 月 14 日
「1964 年オリンピック聖火リレー、鎌倉市のとりくみ」
- ミニ展示（中央図書館 1 階展示コーナー）
令和 3 年 3 月 10 日（～4 月 16 日）
「東京オリンピック 1964/オリンピック記念 ドイツカシワの木」
- 「歴史的公文書保存のための選別」試行 7 年目
収集箱数： 207 箱
上記資料を確認し歴史的公文書であると判断したもの： 107 箱

【これまでに発行した出版物】

- 「鎌倉近代史資料」

第 1 集	『人物篇』	昭和 53 年度刊
第 2 集	『近代鎌倉の地名』	昭和 56 年度刊
第 3 集	『鎌倉のことば』	昭和 63 年度刊
第 4 集	『十二所小長井日記』	平成 4 年度刊
第 5 集	『鎌倉の社寺門前』	平成 2 年度刊
第 6 集	『鎌倉の俳人』	平成 3 年度刊
第 7 集	『鎌倉の野仏』	昭和 62 年度刊
第 8 集	『山ノ内村御用留』	平成元年度刊

第9集	(未刊)	
第10集	『大街堂日記』上・下	昭和57・58年度刊
第11集	『実朝の風景』	平成5年度刊
第12集	『青春・鎌倉アカデミア』	平成8年度刊
第13集	『幻の田園都市から松竹映画都市へ』	平成16年度刊
第14集	『大街堂日記』	平成17年度刊
第15集	『鎌倉郡岩瀬村御用留』	平成29年度刊

■ 「近代史資料室だより」1号～6号

■ その他

- ① 『鎌倉・太平洋戦争の痕跡』（平成15年度刊）CPCの会と共著
- ② 『鎌倉アカデミア』落穂集（平成18年度刊）鎌倉アカデミアを伝える会と共著
- ③ 『鎌倉大町昔の町並み』（平成18年度刊）
- ④ 『鎌倉谷戸の記録』上・下（平成20年度刊）CPCの会と共著
- ⑤ 『鎌倉震災手記－98人が綴る鎌倉の関東大震災記録－』（平成28年度刊）
- ⑥ 『鎌倉谷戸の記録』続 上（大船・玉縄編）・下（深沢・腰越編）（平成30年度刊）

【令和2年度 写真等資料提供】 実績 47件 ～写真等提供 主な提供先～

■ 展示 3件

- ・鎌倉市役所 東京オリンピック・パラリンピック担当「1964年オリンピック聖火リレー、鎌倉市のとりくみ」写真展示
- ・鶴岡八幡宮 鎌倉文華館鶴岡ミュージアム展示資料
- ・中原中也記念館「昼夜の住んだ町－鎌倉－」

■ 書籍雑誌新聞等掲載 11件

- ・七里ヶ浜自治会50年記念誌に写真掲載
- ・「かまくら春秋」602号（6月号）に写真掲載
- ・『Kamakura:A Contemplative Guide（鎌倉考）』に写真掲載
- ・湘南モノレール開業50年誌に写真掲載 2件
- ・環境事業計画研究所『史跡浄智寺境内保存活用計画』に写真掲載
- ・藤沢市文書館『歴史をひもとく藤沢の資料 別巻 中世文書』に口絵挿図掲載
- ・山ノ内瓜ヶ谷町内会「町内会だより」掲載写真使用
- ・柁出版社『持ち歩ける大船本』に写真掲載
- ・昭文社『スリバチの達人 横浜・湘南版』に古地図・絵葉書・写真掲載2件

■ テレビ番組等 7件

- ・BS朝日「極上空間」
- ・NHKBSプレミアム「まいにち養老先生、ときどきまる」2回
- ・日本テレビ「news every」特集「我ら3代目！家族で守る継承の味」
- ・テレビ東京「風景の足跡」
- ・NHKBSプレミアム「新日本風土記・鎌倉」2回

■その他資料提供 26 件

- ・ 日本大学「鎌倉学」講義資料として
- ・ 玉縄歴史の会開設ホームページで使用 2 件
- ・ 鎌倉市役所 公的不動産活用課 改修及び増築工事設計 2 件
- ・ 鎌倉市役所 景観課 調査業務
- ・ 稲敷市 教育政策課 郷土史料調査
- ・ 竹中工務店 BELCA 賞応募添付資料として
- ・ 写真集国際コンペ応募資料として
- ・ 鎌倉市役所歴史まちづくり推進担当 公式ツイッター「歴史さんぽ」使用
- ・ 大船地域づくり会議ホームページ「わがまち大船ニュース」で使用
- ・ 光明寺本堂設計監理事務所 光明寺本堂保存修理工事に伴う資料調査
- ・ 間島夫妻旌徳の会 史料研究のため
- ・ 鎌倉市観光協会ホームページで使用
- ・ オンラインセミナー「全国映画資料アーカイブサミット 2021」使用のため
- ・ 二松学舎大学 漢籍研究、田辺松坡旧蔵書研究のため
- ・ 凸版印刷 高德院デジタルアーカイブ作成のため
- ・ 論文等執筆資料として 7 件
- ・ 自宅歴史調査資料として 2 件

〔近代史資料室のあゆみ〕

- 昭和 52(1977)年 4月 中央図書館に「鎌倉近代史資料収集室」が設置される。
59(1984)年 3月 郷土資料展示会「小丸氏旧蔵 東慶寺縁切文書展」開催
60(1985)年 3月 郷土資料展示会「鎌倉の社寺門前」開催
61(1986)年 1月 郷土資料展示会「鎌倉土着の俳人たち」開催
62(1987)年 2月 郷土資料展示会「鎌倉の野仏」開催
12月 郷土資料展示会「鎌倉在住文化人遺作展…明治・大正」
63(1988)年 10月 郷土資料展示会「鎌倉 幕末から明治へ」開催
平成元(1989)年 10月 郷土資料展示会「鎌倉の名主屋敷」開催
2(1990)年 『鎌倉災害年表稿』(鎌倉郷土史料研究会)発行
4月 郷土資料展示会「鎌倉の開化と人物展」開催
3(1991)年 2月 郷土資料展示会「青春・鎌倉アカデミア」開催
12月 郷土資料展示会「実朝の風景」開催
5(1993)年 3月 郷土資料展示会「写真に見る鎌倉」開催
6(1994)年 3月 写真展「鎌倉の今昔Ⅰ」開催
8(1996)年 11月 写真展「鎌倉の今昔Ⅱ」開催
9(1997)年 3月 アルバム「鎌倉の今昔…写真に見る史跡碑とその周辺」を作成
写真展「鎌倉の今昔Ⅲ」開催
10(1998)年 写真展「消えゆく風景～鎌倉の昔と今をパチリ」開催
郷土資料展示会「幻の田園都市から松竹映画都市へ」開催
「安田三郎氏寄贈写真整理の会(仮称)」発足し、以後ボランティア団体として活動
11(1999)年 11月 写真展「幻の田園都市から松竹映画都市へ」開催
12(2000)年 9月 「大町の昔の町並展」開催
10月 写真展「大町の昔の町並展」開催
11月 植木小坂家・山崎関根家・関谷平井家所蔵古文書の目録を「郷土史料を読む会」
13(2001)年 7月 「虫の会」の協力により作成。また、町内会の協力により「大町」の昭和初期の町並みについて聞き取り調査を行い地図を作成
11月 「近代史資料室よもやまばなし」開催
14(2002)年 3月 写真展「玉縄城今むかし」開催(共催:玉縄歴史の会)
11月 写真展「鎌倉・太平洋戦争の痕跡」開催
16(2004)年 3月 写真展「古都・鎌倉へのまなざしと思い—安田三郎写真展」開催
17(2005)年 3月 写真展「鎌倉・太平洋戦争の痕跡」開催
17(2005)年 3月 旧大船支所建物実測調査を実施
8月 写真展「鎌倉の谷戸を記録する1」開催
12月 鎌倉アカデミア創立60周年記念祭実行委員会主催「鎌倉アカデミア創立60周年記念
18(2006)年 3月 一市民と語る集い」において「鎌倉アカデミア60年の軌跡」を展示
5月 展示「鎌倉アカデミア60年の軌跡」開催
写真展「鎌倉の谷戸を記録する2」
7月 「鎌倉アカデミアを伝える会2007」に資料提供(この後毎年開催)
19(2007)年 3月 第1回ミニ展示「鎌倉の海—隠居籠のある風景」開催
5月 第2回ミニ展示「江戸時代の古文書を読んでみよう」
8月 写真展「古都鎌倉へのまなざし～中央図書館収蔵写真より」開催
11月 写真展「昭和の風景～暮らしともの」
第3回ミニ展示「鎌倉の疱瘡」開催
20(2008)年 3月 第4回ミニ展示「『鎌倉震災誌』ができるまで」開催
5月 シンポジウム「関東大震災と鎌倉」浅見茂雄氏 NAMAZUの会
9月 写真展「鎌倉の谷戸を記録する3」
10月 第5回ミニ展示「鎌倉の鳶—先達の足跡」開催
11月 写真展「鎌倉の谷戸を記録する4」
21(2009)年 3月 第6回ミニ展示「小学校教科書—明治・大正」開催
写真展「鎌倉の谷戸を記録する5」
8月 100周年記念事業の準備、資料収集(大津家資料他写真資料)、資料集の刊行準備
9月 鎌倉市図書館開館100周年記念事業関連展示

22 (2010)年 5月	「鎌倉海浜ホテル追憶」(鎌倉文学館)
23 (2011)年 7月	同「鎌倉海浜ホテル追憶」(由比ガ浜:ジャックと豆の木) 第7回ミニ展示「鎌倉の高札一寺分村より」開催
9月	ギャラリートーク「高札の字を読んでみよう」
24(2012)年 4月	「近代史資料担当」となり、図書館職員1名が兼務で配置 総務部総務課の「市史編さんに関する事務」を補助執行開始
6月	資料展示「昭和初期の理想郷 古き良き鎌倉山の姿」 シンポジウム「昭和初期の理想郷 古き良き鎌倉山の姿」(中央図書館多目的室)
25(2013)年 3月	「近代史資料室だより」第一号発行
9月	郷土資料展「90年前の関東大震災と鎌倉一震災写真からみえるもの」開催 講演会「1923年大正関東地震による津波」開催
26(2014)年 4月	歴史的公文書選別試行開始
7月	郷土資料展「図書館に集まったお宝たちーふるさと鎌倉展ー」
27(2015)年 3月	デジタルアーカイブをホームページ上で公開
28(2016)年 2月	郷土資料展「今昔写真展「鎌倉を見つめた写真家たちー鈴木正一郎 28年間の記録」を中心にー安田三郎・皆吉邦雄の3人展」開催
6月	鎌倉アカデミア創立70周年記念祭を材木座光明寺の書院、開山堂、本堂にて開催
8月	地下道ギャラリー50 全面で2月に開催した郷土資料展の中から鎌倉地域の写真を58点抜粋し、2週間展示
29(2017)年 1月	鎌倉生涯学習センター地下ギャラリーで開催された鎌倉市文化協会・鎌倉写真連盟 主催の「新春ギャラリー展 2017 写真の力」に協力参加、「なつかしい風景ー新春の鎌倉を中心にー鈴木正一郎写真より」として氏撮影の写真約60枚を展示
6月	地下道ギャラリー50の展示
9月	特別展示「関東大震災ー空からの記録を読む 鎌倉・湘南・三浦」開催
30(2018)年 10月	郷土資料展示「幻のユーイービーチー震災復興・坂ノ下埋立地の歴史ー」開催
31 (2019)年 3月	ミニ展示「鎌倉駅伝と金栗賞朝日マラソン」開催
令和 元(2019)年 6月	「鎌倉アカデミア創立記念上映会」を材木座光明寺にて開催
7月	中央図書館3階に近代史資料室書庫を設置
12月	展示『追悼劇画師 植木金矢』
2 (2020)年 1月	ミニ展示「東京オリンピック 1964」開催 ホームページに『古都鎌倉へのまなざし(写真展より)』『鎌倉アカデミアの軌跡』『第18回オリンピック東京大会ー聖火リレーと鎌倉市の取り組みー』を掲載、デジタル資料「絵葉書」に明治・大正・昭和の絵葉書261点をアップ
4月	近代史資料室だより第6号を発行
7月～8月	展示(市役所本庁舎1階ロビー)「1964年オリンピック聖火リレー、鎌倉市のとりくみ」
3 (2023)年 3月	ミニ展示「東京オリンピック 1964/オリンピック記念 ドイツカシワの木」

12 グラフ編

鎌倉市
図書館

第3次
サービス
計画
での目標

全国同規模
自治体上位
10%の平均値
※

(1) 主な図書館活動指標

① 登録率：市民が貸出登録をしている割合

登録者数	98,696	=	×100=	57.2%	50%	—
人口 (令和3年4月1日現在)	172,694					

② 貸出密度：市民一人当たりの貸出点数

貸出点数	1,074,789	=	=	6.2点	10点	9.6点
人口 (令和3年4月1日現在)	172,694					

③ 利用比：登録者一人当たりの貸出点数

貸出点数	1,074,789	=	=	10.8点	14.8点	—
登録者数	98,696					

④ 資料回転率：一点の資料が年間どれだけ利用されたか

貸出点数	1,074,789	=	=	1.7回	2.1回	—
所蔵点数 (近代史、学校貸出用を除く)	621,102					

⑤ 資料保有数：市民一人当たりの資料点数

所蔵点数	625,461	=	=	3.6点	4.7点	—
人口	172,694					

⑥ 資料費：市民一人当たりの図書等の資料費

令和2年度資料購入費 (決算)	26,263,945	=	=	152.1円	163円	457円
人口	172,694					

⑦ 予約貸出比：総貸出点数にしめる予約資料貸出の比率

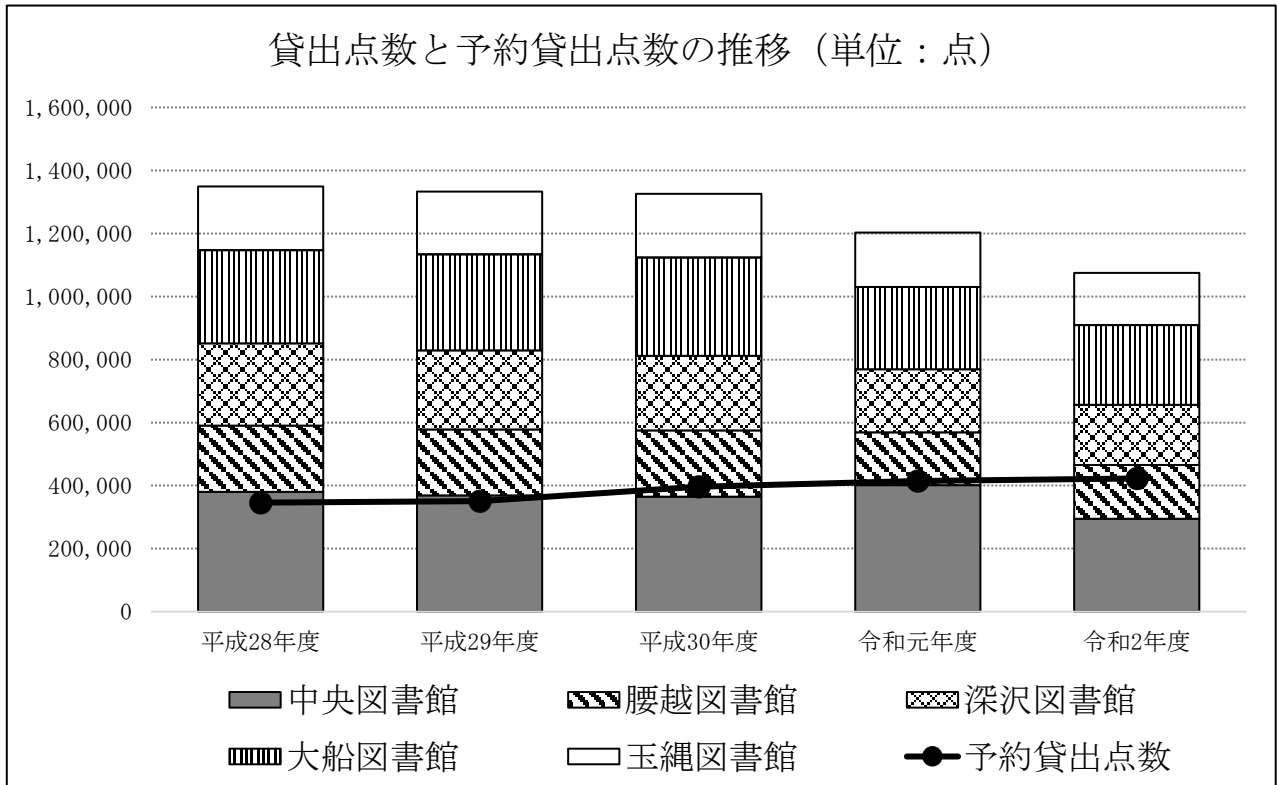
予約貸出件数	422,635	=	×100=	39.3%	—	—
貸出点数	1,074,789					

⑧ 蔵書新鮮度：図書所蔵数にしめる年度内新規受入数（購入のみ）

年間受入数	15,647	=	×100=	2.5%	2.2%	4.0%
所蔵点数 (近代史・学校貸出を除く)	621,102					

※日本図書館協会発行『図書館雑誌』（2019年5月号）から引用。人口15万人以上、20万人未満の自治体のうち、貸出密度上位10%の市町村（政令指定都市、特別区は除く）の平均数値。

(4) 貸出点数と予約貸出点数の推移



貸出点数の推移

単位：点

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
中央図書館	380,470	368,514	364,757	401,521	295,165
腰越図書館	209,898	210,051	210,164	168,004	170,217
深沢図書館	261,338	250,487	236,755	199,205	191,406
大船図書館	295,280	304,766	311,611	261,146	252,930
玉縄図書館	202,766	198,747	202,436	172,786	165,071
計	1,349,752	1,332,565	1,325,723	1,202,662	1,074,789

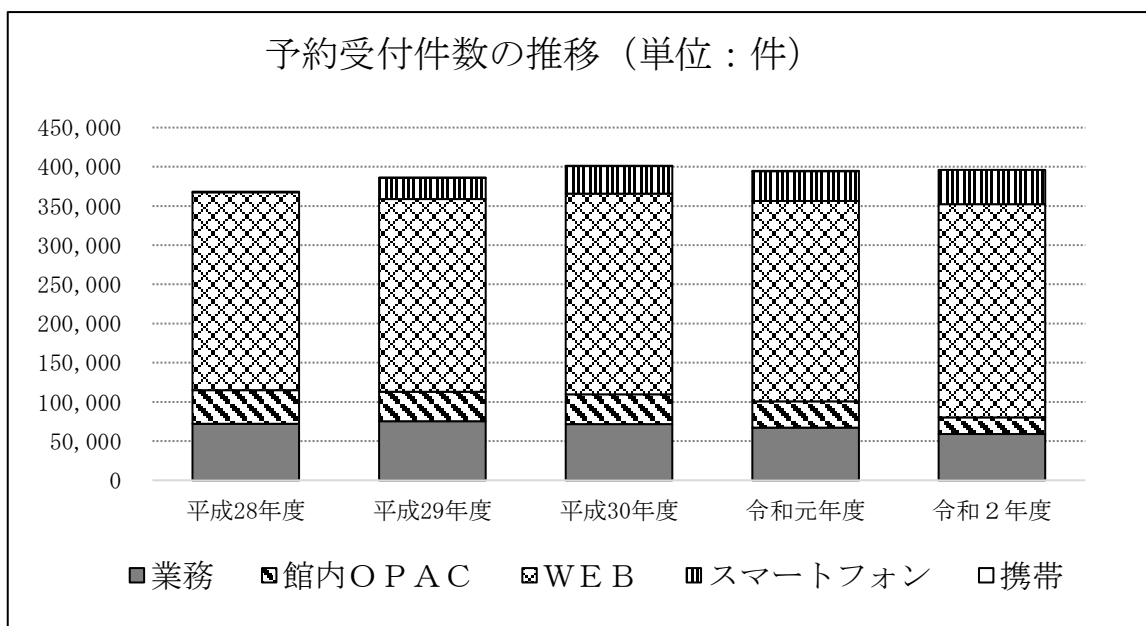
予約貸出点数の推移

単位：点

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
中央図書館	92,284	96,167	107,066	104,249	111,458
腰越図書館	48,933	51,075	57,210	58,701	62,429
深沢図書館	58,887	58,238	60,705	65,513	65,590
大船図書館	90,665	90,441	105,432	115,537	111,648
玉縄図書館	55,239	54,535	66,239	70,589	71,510
計	346,008	350,456	396,652	414,589	422,635

(5) 予約受付件数の推移

平成 16 年度にインターネットからの予約受付を開始しました。平成 27 年度から予約時のアクセス方法が分析できるようになった他、平成 29 年度にはスマートフォンからの予約を集計できるようになりました。令和 2 年度から携帯電話のサービスを停止しました。

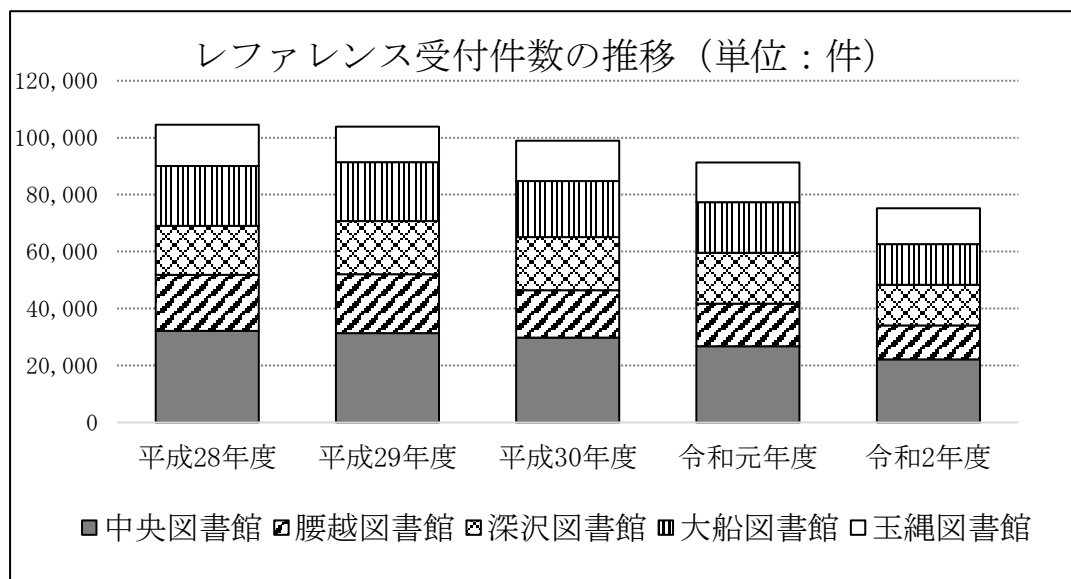


予約受付件数の推移

単位：件

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
業務	71,947	75,201	71,699	67,187	58,889
館内OPAC	43,202	37,844	38,011	33,418	21,209
WEB	252,210	245,785	256,019	255,571	272,232
スマートフォン	—	26,864	35,023	38,134	43,496
携帯	964	628	378	312	0
計	368,323	386,322	401,130	394,622	395,826

(6) レファレンス受付件数の推移



レファレンス受付件数の推移

単位：件

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
中央図書館	32,165	31,334	29,837	26,718	22,142
腰越図書館	19,703	20,664	16,595	14,971	11,903
深沢図書館	17,133	18,667	18,686	17,931	14,294
大船図書館	21,012	20,728	19,655	17,688	14,264
玉縄図書館	14,502	12,527	14,164	13,944	12,596
計	104,515	103,920	98,937	91,252	75,199

(7) ベストリーダー (最多利用資料)

鎌倉市図書館での、最多利用資料を上位 10 位まで紹介します。

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日で、貸出回数の多かったものです。

【一般書・文学】

- 1 蜜蜂と遠雷 (恩田陸)
- 2 九十歳。何がめでたい (佐藤愛子)
- 3 コンビニ人間 (村田沙耶香)
- 4 人魚の眠る家 (東野圭吾)
- 4 ツバキ文具店 (小川糸)
- 6 コーヒーが冷めないうちに (川口俊和)
- 7 マスカレード・ナイト (東野圭吾)
- 7 慈雨 (柚月裕子)
- 9 キラキラ共和国 (小川糸)
- 10 おらおらでひとりいぐも (若竹千佐子)

【一般書・文学以外】

- 1 大家さんと僕 (矢部太郎)
- 2 漫画君たちはどう生きるか (吉野源三郎)
- 3 嫌われる勇氣 (岸見一郎)
- 4 一切なりゆき (樹木希林)
- 5 妻のトリセツ (黒川伊保子)
- 6 やめてみた。(わたなべぼん)
- 7 人生がときめく片づけの魔法 (近藤麻理恵)
- 7 毎日がときめく片づけの魔法 (近藤麻理恵)
- 7 ゼロトレ (石村友見)
- 7 人生がときめく片づけの魔法 2 (近藤麻理恵)

【映像資料】

- 1 ゲド戦記
- 2 崖の上のポニョ
- 2 郷土史かながわ
- 2 山の音
- 5 千と千尋の神隠し
- 6 男はつらいよ 第 25 作
- 7 アルプスの少女ハイジ 1
- 8 みんなもだち手話イチニッサン 会話レッスン①
- 8 みんなもだち手話イチニッサン 会話レッスン②
- 8 みんなもだち手話イチニッサン 会話レッスン③
- 8 赤羽末吉

【児童書】

- 1 かいけつゾロリなぞのスパイと 100本のバラ (原ゆたか)
- 2 ざんねんないきもの事典 (今泉忠明/監修)
- 3 かいけつゾロリの大まじんをさがせ!! (原ゆたか)
- 4 かいけつゾロリなぞのおたから 大きくせん 後編 (原ゆたか)
- 5 かいけつゾロリなぞのまほうのランプ〜ッ (原ゆたか)
- 6 かいけつゾロリなぞのスパイとチョコレート (原ゆたか)
- 6 ざんねんないきもの事典 続 (今泉忠明/監修)
- 8 かいけつゾロリのクイズ王 (原ゆたか)
- 9 おしりたんてい いせきからの SOS (トルル)
- 10 いやいやえん (中川李枝子)

【絵 本】

- 1 しろくまちゃんのほっとけーき (わかやまけん)
- 2 どんどこももんちゃん (とよたかずひこ)
- 3 がたんごとんがたんごとん (安西水丸)
- 4 みずちゃぼん (新井洋行)
- 5 くだもの (平山和子)
- 6 ぼんぼんポコポコ (長谷川義史)
- 7 えのでんタンコロ (倉部今日子)
- 8 まるまるころころ (得田之久)
- 8 こんとあき (林明子)
- 10 からすのパンやさん (かこさとし)

【録音資料】すべてCD

- 1 ARASHI 5×10 ALL the BEST! 1999-2009 (嵐)
- 2 JET STREAM 1 愛・旅立ちの時 1
- 3 青春歌年鑑' 83 BEST30 (日本コロムビア)
- 4 海のYeah!!! (サザンオールスターズ)
- 5 青春歌年鑑' 71 BEST30 (東芝EMI)
- 5 ARASHI Time (嵐)
- 5 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番
- 8 ARASHI Dream "A" live (嵐)
- 8 日本の恋と、ユーミンと。(松任谷由実)
- 8 ディズニー・ベスト

(8) ベストオーダー (最多予約資料)

鎌倉市図書館での、最多予約資料を上位 10 位まで紹介します。

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日で、予約件数の多かったものです。

【一般書・文学】

- 1 流浪の月 (風良ゆう)
- 2 少年と犬 (馳星周)
- 3 推し、燃ゆ (宇佐見りん)
- 4 クスノキの番人 (東野圭吾)
- 5 家族じまい (桜木紫乃)
- 6 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー (ブレイディみかこ)
- 7 ライオンのおやつ (小川糸)
- 8 逆ソクラテス (伊坂幸太郎)
- 8 心淋 (うらさび) し川 (西條奈加)
- 9 カケラ (湊かなえ)
- 10 ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人 (東野圭吾)

【一般書・文学以外】

- 1 FACTFULNESS (ハンス・ロスリング)
- 2 女帝小池百合子 (石井妙子)
- 3 「繊細さん」の本 (武田友紀)
- 4 人新世の「資本論」 (斎藤幸平)
- 5 ワイルドサイドをほっつき歩け (ブレイディみかこ)
- 6 嫌われる勇氣 (岸見一郎)
- 7 ケーキの切れない非行少年たち (宮口幸治)
- 8 ヴィオラ母さん (ヤマザキマリ)
- 9 還暦からの底力 (出口治明)
- 10 在宅ひとり死のススメ (上野千鶴子)

【映像資料】

- 1 ハリー・ポッターと賢者の石
- 1 男はつらいよ 第 25 作
- 3 ハリー・ポッターと炎のゴブレット
- 4 崖の上のポニョ
- 5 ハリー・ポッターと秘密の部屋
- 5 ピラティス道
- 7 千と千尋の神隠し
- 7 ニューヨークが教える簡単ピラティス
- 7 ハウルの動く城
- 10 ハリー・ポッターとアズカバンの囚人
- 10 ゲド戦記

【児童書】

- 1 ふしぎ駄菓子屋銭天堂 (廣嶋玲子)
- 2 ふしぎ駄菓子屋銭天堂 2 (廣嶋玲子)
- 3 ふしぎ駄菓子屋銭天堂 3 (廣嶋玲子)
- 4 ふしぎ駄菓子屋銭天堂 5 (廣嶋玲子)
- 5 タヌキのきょうしつ (山下明生)
- 6 ふしぎ駄菓子屋銭天堂 1 3 (廣嶋玲子)
- 7 北極と南極の「へえ～」くらべてわかる地球のこと (中山由美)
- 8 ふしぎ駄菓子屋銭天堂 7 (廣嶋玲子)
- 9 ねこと王さま (ニック・シャラット)
- 10 モモ (ミヒヤエル・エンデ)
- 10 ふしぎ駄菓子屋銭天堂 6 (廣嶋玲子)

【絵 本】

- 1 ながいー5 ふんみじかい5 ふん (リズ・ガートン・スキャンロン)
- 2 ころべばいいのに (ヨシタケシンスケ)
- 3 りんごかもしれない (ヨシタケシンスケ)
- 4 おれ、よびだしになる (中川ひろたか)
- 5 どんなかんじかなあ (和田誠)
- 6 あみ (中川ひろたか)
- 7 からすのパンやさん (かこさとし)
- 7 パンダ銭湯 (t u p e r a t u p e r a)
- 9 ポリぶくろ、1 まい、すてた (ミランダ・ポール)
- 10 ふたりはともだち (アーノルド・ローベル)

【録音資料】すべて CD

- 1 21st CENTURY BEST SELECTION 「前途」 (中島みゆき)
- 2 ベスト・シネマ・クラシック 100
- 3 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第 2 番
- 4 ザ・ビートルズ 1 (ザ・ビートルズ)
- 5 海のYeah!! (サザンオールスターズ)
- 5 We Love SEIKO -35th Anniversary (松田聖子)
- 7 インバル/シヨスタコーヴィチ：交響曲第 11 番
- 8 クライマックス 70's サファイア
- 9 大吟醸 (中島みゆき)
- 9 ベスト・クラシック 100

13 鎌倉市図書館振興基金

鎌倉市図書館振興基金は、平成 23 年度に図書館開館 100 周年を迎えたことを記念して市民からの要望もあり設置いたしました。

(1) 設立の経緯

鎌倉市の図書館は、明治 44 (1911) 年に設立され、平成 23 (2011) 年 7 月に開館 100 周年を迎えました。この際、歴史を振り返る作業の中で、鎌倉の図書館の創設・発展には、その節目において市民の大きな支えがあったことが改めて確認できました。

鎌倉市の図書館は、「市民が育てた図書館」であり、さらに資料の収集も含め図書館の所有している鎌倉に関する貴重な郷土資料を後世に引き継いでいくことが市民にとっても重要であることも再認識されました。そこで、100 周年という節目を契機にこれらの重要かつ貴重な資料を収集する事業などを推し進めるために「基金」を新設し、寄付金を募ることとしたものです。

(2) 基金の使用目的

鎌倉市に関する貴重な資料の収集や、それらを大切に保管するための費用に使います。

鎌倉に関する貴重な資料とは、古地図・古絵図、在住の著名人から寄贈された蔵書やサイン本、近現代を知るための紙資料・古写真・絵葉書などです。

(3) これまでに寄附をいただいた金額

(単位：円)

種別	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
募金箱	86,931	50,233	35,423	0
振込 (個人)	1,717,000	3,764,000	2,976,500	111,000
振込 (団体)	35,000	20,000	10,000	10,000
利子	761	647	5,517	2,749
総額	1,839,692	3,834,880	3,027,440	2,293,749

(4) ふるさと寄附金制度で寄せられた寄附金額

平成 27 年 7 月に鎌倉市においても「ふるさと寄附金制度」を開始され、従来の図書館振興基金への振込みに加え、「ふるさと寄附金制度」を活用した寄附金も多く寄せられるようになりました。

○ 直近 3 年間のふるさと寄附金制度による寄附金額

平成 30 年度 3,614,000 円 (57 名)

令和 元年度 2,774,000 円 (64 名)

令和 2 年度 2,170,000 円 (21 名)

14 鎌倉市図書館ビジョン（抄）

平成 31 年（2019 年）3 月策定

鎌倉市図書館では、平成 31 年度から 4 年間の「第 3 次鎌倉市図書館サービス計画」の策定に先立ち、鎌倉市図書館の目指すべき姿を明確にすることが大切であると考え、鎌倉市図書館ビジョンを定めました。

鎌倉市図書館の基本方針 「つながる ひろがる 100 年図書館」

- 1 つながる図書館～いつでもだれでもどこでも！
 - ◆使いたいときにあいている！
 - ◆好きな時に好きな場所で本が読める！受け取れる！
 - ◆各種教育機関と連携して、子どもたちの読書を応援！
 - ◆図書館を利用しにくい人にも読書を！
 - ◆誰でも読みやすい、わかりやすい資料を！

- 2 ひろがる図書館～図書館は世界に通ず
 - ◆図書館から皆さんへ、広く情報を発信します！
 - ◆図書館から始まるみんなの輪！
 - ◆みんなの居場所！図書館の顔はひとつじゃない！

- 3 100 年図書館～過去から現在、未来まで
 - ◆人生 100 年！100 年いっしょ！
 - ◆地域のことは地域の図書館に
 - ◆鎌倉のすべてがここにある。鎌倉のすべてを 100 年先まで伝える
 - ◆100 年の土台をしっかりと

★ 鎌倉市図書館の使命

- 1 多種多様な情報を収集、整理、保存、提供して、市民の知る権利を守り、「いつでも、誰でも、どこでも」望む情報を得ることができる環境を保障します。
- 2 鎌倉市は、古代から現代までと、独自で多彩な歴史を有しますが、その歴史と文化を、責任を持って後世まで保存・継承します。
- 3 鎌倉市図書館は、市民とともに創りあげてきた図書館であり、これからも鎌倉の 5 地域に一館ずつ計 5 つの図書館を「いちばんそばの情報センター」として充実させ、鎌倉市図書館ネットワーク全体の力で、市民の暮らしと学びを応援し、人々の知りたい気持ちに寄り添い応える組織であり続けます。
- 4 利用者の秘密を守ります。

鎌倉市図書館は、鎌倉に住まい、鎌倉に生き、鎌倉を愛する人のための図書館です。

市民の「知る自由」を保障し、誰も取りこぼさない知的セーフティーネットでなければなりません

市は責任を持って持続可能な図書館経営を行っていく必要があります。

職員は、市民から何を望まれているのかを常に立ち返って考え、市民の声に応え、協働して歩む姿勢を忘れてはなりません。

蓄積された過去を知り、移り変わる現在を学び、未来に思いをはせるための場所。

図書館にしかできないことを見失わず、100年先まで鎌倉に生きる人たちの力になる場所。
それが鎌倉市図書館のあるべき姿です。

※全文は、市内各図書館および図書館ホームページで公開しています。

15 第3次鎌倉市図書館サービス計画（抄）

平成31年（2019年）3月策定

鎌倉市図書館は、平成12年に「鎌倉市図書館サービス計画」を策定し、平成26年に「第2次鎌倉市図書館サービス計画」を策定して、図書館サービスの充実に努めてきました。

この計画策定から4年が経過し、図書館を取り巻く社会情勢の変化や多様化・高度化する市民の要望にこたえるため、今回新たな指針として「第3次鎌倉市図書館サービス計画」を策定しました。

鎌倉市図書館の使命

猛スピードで移り変わる時代の中でも、図書館の基本は変わりません。多種多様な情報を収集、整理、提供して、知る権利を守り、「いつでも、誰でも、どこでも」望む情報を得ることができる環境を保障することです。

鎌倉市は、武家文化の中心となった中世、信仰と遊山の場となった近世、別荘文化と鎌倉文士に代表される近現代と、独自で多彩な歴史を誇ります。その歴史と文化は責任を持って後世まで保存・継承されなければなりません。

また、鎌倉市図書館は、その出発点から市民に支えられてきた、市民とともに創りあげてきた図書館です。これまで「市民の身近に図書館を」という目標を掲げ、鎌倉の5地域に一館ずつ図書館を整備してきました。

これからも各図書館を「いちばんそばの情報センター」として充実させ、まちづくりと市民の暮らしと学びを応援します。利用者の秘密を守り、鎌倉市図書館ネットワーク全体の力で、人々の知りたい気持ちに寄り添い応える組織であり続けます。

鎌倉市図書館の基本方針

鎌倉市図書館は、平成31年度（2019年度）から令和4年度（2022年度）までの第3次計画では、中央図書館と各地域図書館が連携し、市民と協働してサービス提供に取り組み、直営体制で安定的かつ効率的な運営を図ります。

「鎌倉市図書館の現状と課題」（第3次計画本文 p.12）や「鎌倉市図書館の使命」を踏まえ、「つながる ひろがる 100年図書館」の3点を新たな基本方針として、図書館サービスの一層の充実を目指します。

サービス方針Ⅰ つながる図書館

- 1 図書館ネットワークの構築
- 2 利用者に応じた読書の支援
- 3 資料・情報の提供
- 4 課題解決の支援

サービス方針Ⅱ ひろがる図書館

- 1 図書館からの情報発信
- 2 市民とともに

サービス方針Ⅲ 100年図書館

- 1 鎌倉らしいコンテンツの製作と発信
- 2 施設・設備の充実
- 3 危機管理体制の強化

4 市民の活動を支える職員の育成

※全文は、市内各図書館および図書館ホームページで公開しています。

16 鎌倉市図書館資料管理方針・資料管理基準

「鎌倉市図書館資料管理方針」は、図書館法に基づき、鎌倉市図書館における資料の管理（収集・保存・除籍）についての基本的な考えを示したものです。

「鎌倉市図書館ビジョン」が策定されたことを受けて、令和2年3月に全面改定を行い、鎌倉市図書館の使命を全うするための資料管理方針という位置づけを明確にしました。

基本方針

- (1) すべての市民の主体的な学びと知る権利をささえるため、多種多様な資料、情報を収集、整理、保存します。
- (2) 鎌倉に関する資料は、網羅的に収集、保存します。
- (3) 市民の要望、社会の要請の把握に努め、地域の実情にあった蔵書を構築します。
- (4) 保存する資料と更新する資料を見極め、蔵書の新鮮度を保ちます。

資料管理についての留意点

- (1) 多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集します。
- (2) 著者の思想的、宗教的、党派的立場にとらわれて、その著作を排除することはしません。
- (3) 図書館員の個人的な関心や好みによって選択をしません。
- (4) 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、糾弾をおそれて自己規制したりはしません。
- (5) 図書館の収集した資料がどのような思想や主張を持っていようとも、それを図書館及び図書館員が支持することを意味するものではありません。

資料管理の組織

資料管理方針を市内全館で執行するため、資料管理委員会を設け、各担当と調整し、資料管理に関する課題解決に取り組みます。

資料の選択の最終決定は、中央図書館長が行います。

全文は、市内各図書館および図書館ホームページで公開しています。

鎌倉市図書館資料管理基準

「鎌倉市図書館資料管理基準」は、「鎌倉市図書館資料管理方針」と「第3次鎌倉市図書館サービス計画」に基づいて、資料の管理について必要な事項を示したもので、令和元年3月に全面改定を行いました。適用期間は、サービス計画と同様に令和4年度までです。

※全文は、市内各図書館および図書館ホームページで公開しています。

17 利用案内（令和2年度）

◆ 開館時間

- ・火・水・土・日・祝 中央図書館：午前9時30分～午後6時
- ・火・水・土・日・祝 腰越・深沢・大船・玉縄図書館：午前8時45分～午後5時15分
- ・平日の木・金 中央図書館：午前9時30分～午後7時
- 腰越・深沢・大船・玉縄図書館：午前8時45分～午後7時

◆ 休館日

- ・定期休館日：毎週、平日の月曜日（祝日の月曜日は開館し、翌平日を休館）
- ・年末年始：12月29日～1月3日

◆ 登録

次に該当する方は、住所が確認できれば「鎌倉市図書館カード」を作ることができます。

- ・鎌倉市に在住・通勤・通学している方（通勤・通学の方は通勤・通学先の所在地の確認も必要です。）
- ・藤沢市・逗子市・葉山町・横須賀市・三浦市・横浜市に在住の方

◆ 貸出数・貸出期間

- ・図書（雑誌を含む）…1人10冊・2週間

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、貸出点数を無制限としています。

[いろいろなサービス]

◎ 予約

図書館で所蔵している本（貸出中の本も含む）、図書館で所蔵していない本の予約（鎌倉市に在住、通勤・通学している方のみ）を受け付けており、できる限り提供できるように努めています。

A V資料は鎌倉市図書館で所蔵しているもののみ予約を受け付けます。

いずれもホームページからお申し込みができます。

横浜市在住の方は予約はできません。

◎ レファレンス

調べもののお手伝いをします。

◎ 複写サービス

図書館所蔵の資料を有料でコピーすることができます。

白黒コピーは1枚10円。カラーコピーはB4版までが1枚50円、A3版は1枚80円です。

（カラーコピー機は中央図書館のみにあります）

◎ インターネット

どなたでも無料でホームページを閲覧することができます。

◎ おはなし会

各図書館で、乳幼児や児童を対象に絵本の読み聞かせ等を行っています。

◎ 広域利用

藤沢市の図書館（市民図書室を除く）と逗子市・葉山町・横須賀市・三浦市・横浜市の図書館で、鎌倉市在住の方が図書館カードを作り資料を借りることができます。

◎ 障害者サービス

視覚障害のある方に、朗読テープ・デジター・点字本を郵送（無料）で貸出しています。障害の重い方には、図書を郵送（無料）で貸出しています。

◎ 訪問サービス

市内の小学校などを訪問し、図書館の案内やブックトーク等を行っています。

18 各館案内

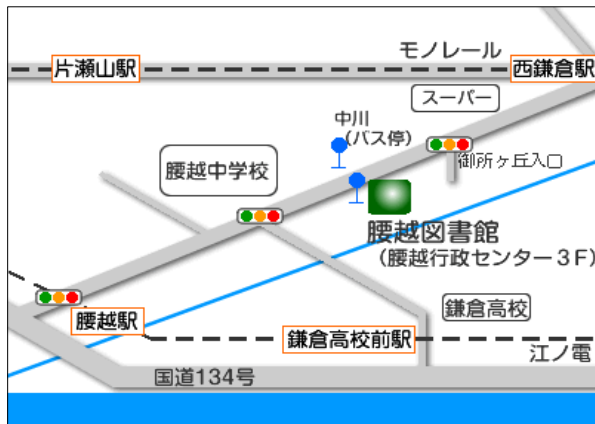


■ 中央図書館

〒248-0012 御成町 20-35

電話 0467-25-2611

- JR 鎌倉駅西口から徒歩 7 分
- ◎ 御成小学校に隣接し、緑豊かな住宅地にあります。鎌倉市図書館の中心として地域館へのバックアップも重要な役目です。
- ◎ 鎌倉時代の中心地だったという特色から、全国から寄せられる鎌倉に関する問い合わせに応えられるよう、郷土資料の充実にも力を入れています。
- ◎ 明治、大正、昭和の鎌倉の資料を収集し、研究する「近代史資料室」があります。
- ◎ 昭和 49 年現在地に開館。この時から A V 資料の収集、貸出を行っています。書庫には約 9,000 点の LP レコードがあります。
- ◎ 16 ミリ映写機、16 ミリフィルムなどの貸出をしています。
- ◎ 視覚障害等の方に、朗読テープ、点字本、デジターを郵送するサービスをしています。



■ 腰越図書館

〒248-0033 腰越 864

電話 0467-33-0711

- 江ノ電腰越駅から徒歩 12 分
- 湘南モノレール西鎌倉駅から徒歩 10 分
- 中川バス停（江ノ電バス）すぐ前
- ◎ 腰越行政センターの 3 階にあります。
- ◎ 平成 11 年に開館した市内で一番新しい図書館です。
- ◎ 3 階にあるため明るく開放的な雰囲気、眺めもよし！
- ◎ 1 階の奥には「親水公園」があり、川に降りて遊ぶことが自慢です。



■ 深沢図書館

〒248-0022 常盤 111-3

電話 0467-48-0022

- 湘南モノレール湘南深沢駅から徒歩 5 分
- 深沢バス停(京急)から 3 分
- 深沢小学校前バス停(江ノ電・京急)から 5 分
- ◎ 深沢行政センターの 2 階にあります。
- ◎ 中央図書館に次いで、市内では 2 番目にできた図書館で昭和 55 年に開館しました。
- ◎ 地域館の中では一番広いスペースをもち、明るくゆったりとした雰囲気。
- ◎ 子ども読書活動推進計画の拠点です。

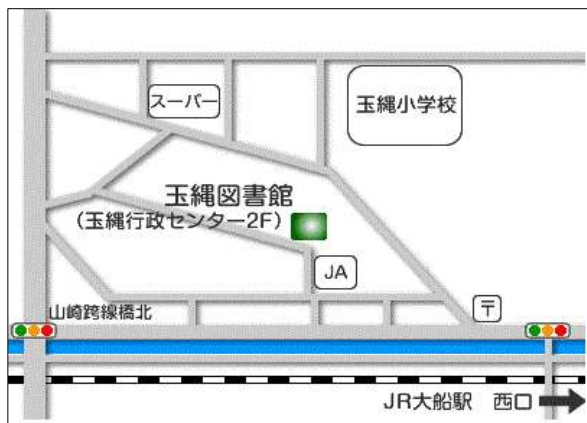


■ 大船図書館

〒247-0056 大船 2-1-26

電話 0467-45-7710

- JR大船駅東口から徒歩7分
- 大船行政センターバス停(江ノ電バス)すぐ前
- ◎ 大船行政センターの2階にあり昭和57年に開館しました。
- ◎ 大船の台所、仲通商店街のすぐそば。
JR、モノレールの大船駅に近く、交通の便のよいところにあります。
- ◎ スペースが狭い、というところが難点ですが、親しみやすく活気のある図書館です。



■ 玉縄図書館

〒247-0072 岡本 2-16-3

電話 0467-44-2218

- JR大船駅西口から徒歩15分
- ◎ 玉縄行政センターの2階にあり昭和62年に開館しました。
- ◎ その昔、北条早雲が築いた玉縄城（現在は城址のみ）の麓に位置しています。
- ◎ 近くを柏尾川が流れ、県立フラワーセンターも近接しています。

19 用語解説

用 語	解 説
AV資料	AVはAudio Visual の略で視聴覚資料のこと。 ビデオ・DVD・CD・カセットテープ・レコードなどをいいます。
OPAC	Online public access catalog の略で、オーパック、オパックともいいます。利用者用が使えるコンピュータ化された図書館の目録のことで、館内の利用者用端末、図書館のホームページで公開しています。便宜上、館内の利用者用端末のことを、館内 OPAC と呼んでいます。
おはなし会	本と子どもを結びつける方法の一つ。絵本の読みきかせ、パネルシアター、紙芝居、おはなし（ストーリーテリング）などを行います。
鎌倉市図書館サービス計画	鎌倉市図書館サービスのあり方の指針となるもので、平成 12 年に「鎌倉市図書館サービス計画」を策定、平成 26 年に「第 2 次鎌倉市図書館サービス計画」を策定しました。令和元年度から「第 3 次鎌倉市図書館サービス計画」を施行しています。
鎌倉市図書館資料管理方針	充実した資料の構築やバランスのよい資料構成を目指すために、鎌倉市図書館の資料に関する収集・保存・除籍に関する方針をまとめたものです。
かまくら図書館だより	鎌倉市図書館の広報誌です。お知らせや鎌倉・図書館にゆかりの方のインタビューなどを掲載しています。
KL-NET	「神奈川県図書館情報ネットワーク」の略称。 神奈川県立図書館・神奈川県立川崎図書館の所蔵資料の検索と、県内各図書館への資料提供依頼ができます。（業務用）
広域利用	行政区域を越えて、それぞれの市民が相互に図書館資料を利用できるシステムのことです。
国立国会図書館総合目録ネットワーク	県域を越えた公共図書館の日本で出版された本の目録ネットワークで平成 10 年度に始まった国立国会図書館の事業です。
子どもの読書活動の推進に関する法律	子どもが自主的な読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備を図るために平成 13 年 12 月に公布・施行された法律です。
子ども読書活動推進計画	「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づいて平成 14 年に国の基本的な計画が策定されました。国の計画に基づいて、市町村の計画を策定することが推奨されており、鎌倉市では平成 20 年に鎌倉市子ども読書活動推進計画を、平成 25 年度に第 2 次計画を、平成 29 年度には第 3 次計画を策定しました。
司 書	資料を知り、人を知り、人と資料を結ぶのが仕事です。図書館法に図書館に置かれる専門的職員を司書と称すると規定されています。
視聴覚ライブラリー	広くは AV 資料を含みますが、当館では 16 ミリ映写機材、フィルム、スライド映写機などを指し、中央図書館を窓口に出借を行っています。
資 料	本・雑誌・新聞・AV 資料など、図書館で閲覧・貸出・調査などに使うものの総称です。

用 語	解 説
デイジー	視覚障害者や印刷物を読むことが困難な人々のための CD-ROM 形式のデジタル録音資料です。専用の機械（デイジー再生機）やパソコンにソフトウェアをインストールして再生できます。デイジー再生機は、視覚障害者の日常生活用具給付制度の対象品になっています。2 級以上の方が対象です。
特別整理	各図書館で 1 年に 1 回程度、全資料の点検作業、蔵書構成の見直し、書架移動などを行っています。
図書館協議会	図書館法の定めにより設置されたもので、学校教育、社会教育の関係の有識者および公募の市民からなる館長の諮問機関です。図書館の運営に関する協議が行われます。希望者は傍聴できます。
図書館法	昭和 25 年 4 月 30 日公布。公立図書館等の設置・運営について規定しています。
図書 リサイクル	図書館で不要になった本を希望者に無料でお譲りしています。各図書館にコーナーを常設していますので、ご自由にお持ち帰りください。
認知症に やさしい本棚	認知症の人や、家族などに役立つ資料を案内するコーナーで、平成 30 年 9 月 21 日から全館で設置。認知症を理解する（about）、認知症当事者から学ぶ（by）、認知症の人にも利用しやすい（for）の 3 つの視点から紹介しています。
ブックスタート	地域に生まれたすべての赤ちゃんと保護者を対象に、赤ちゃんと保護者が絵本を介して、ことばのコミュニケーションを持つことを支援する活動のこと。メッセージを直接伝えながら絵本を手渡すことで、家庭での絵本の時間を作るきっかけとなります。平成 17 年 7 月から実施しています。
ブックトーク	特定のテーマで何冊かの本を紹介することです。本と読者を結びつける機会を与えることを目的としています。
ヤングアダルト (YA)	ヤングアダルトとは、若い大人という意味で 10 代の利用者を指します。児童と成人の中間に位置する 10 代を独特の配慮を要する利用者層として位置づけヤングアダルトサービスを行っています。
予 約	利用者の求める資料が、貸出中などの理由によってその場がないときにできるだけすみやかに提供することを約束するサービスです。これは、図書館のもっとも重要な業務の一つである貸出を確実に行ううえで、読書案内とともに不可欠のサービスです。
レファレンス (サービス)	図書館に寄せられる質問・相談に対して、図書館の資料と機能を活用して援助するサービスのことで。

鎌倉市の図書館

—令和2年度(2020年度)事業報告—

令和5年(2023年)9月発行

編集・発行 鎌倉市中央図書館

〒248-0012

神奈川県鎌倉市御成町 20 番 35 号

TEL 0467-25-2611

FAX 0467-24-6544

HP <https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>